

避難者アンケート調査 集計結果

平成27年10月

山形県広域支援対策本部避難者支援班

目 次

I 調査の概要

- 1 調査の目的 - 1 -
- 2 調査項目 - 1 -
- 3 調査設計 - 1 -

II 調査結果

【回答者について】

- 回答者の性別、年齢、避難先の市町村 - 2 -

1 世帯の現状について

- (1) 避難元の県・市町村、避難の理由、避難の時期、住民票の異動 - 3 -
- (2) 避難世帯の家族状況 - 5 -
- (3) 住まいの状況 - 7 -

2 山形での生活について

- (1) 「困っていること、不安なこと」について - 8 -
- (2) 山形県内での支援について - 9 -
- (3) 避難者支援に関する情報の入手について - 10 -
- (4) 地域の行事やイベントについて - 11 -
- (5) 山形県内での支援として期待するものについて - 12 -

3 今後の生活について

- (1) 定住先の予定について - 13 -
- (2) 避難期間の見通しと帰還について - 13 -
- (3) 山形県内への定住について - 15 -

4 心と体の健康について

- (1) 心身の不調について - 17 -
- (2) 健康の相談相手について - 18 -

5 教育や子育てについて

- (1) 教育や子育てで困っていることについて - 20 -
- (2) 子育ての相談相手について - 21 -
- (3) 教育や子育てに関する要望について - 23 -

6 就業・就職について

- (1) 就業状況、転職・就職の希望、勤務形態の希望、就職活動について - 24 -
- (2) 就職で困っていることについて - 25 -

7 県内で行っている避難者支援事業について

- (1) 避難者支援事業の利用状況及び評価等 - 26 -
- (2) 今後実施してほしい避難者支援事業 - 32 -

8 自由記入欄

- 32 -

III 参考資料

アンケート調査票

I 調査の概要

1 調査の目的

東日本大震災から4年7ヶ月が経過しましたが、現在も約3千7百人の方々が本県での避難生活を余儀なくされています。

避難生活が長期化する中で、避難者の方々がどのようなニーズをもっているか、どのような支援を望んでいるか等を調査し、今後の避難者支援策に資することを目的として実施しました。

2 調査項目

- (1) 世帯の現状について
- (2) 山形での生活について
- (3) 今後の生活について
- (4) 心と体の健康について
- (5) 教育や子育てについて
- (6) 就業・就職について
- (7) 県内で行っている避難者支援事業について
- (8) 自由記入欄

3 調査設計

- (1) 調査地域 : 山形県全域
- (2) 調査対象 : 東日本大震災により山形県内に避難されている1,291世帯
- (3) 調査方法 : 郵送によるアンケート調査
- (4) 調査期間 : 平成27年8月中旬～9月中旬
- (5) 集計数 : 445件 (回収率:34.5%)

※参考 平成26年度は1,706世帯に送付し、回収は551件(回収率32.3%)

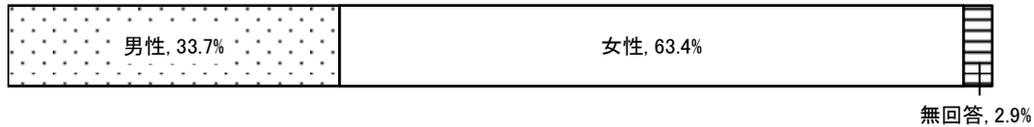
※ 注意点

- (1) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (2) 一つの質問で回答が複数ある場合、回答率が100%を超える場合があります。

Ⅱ 調査結果

【回答者について】

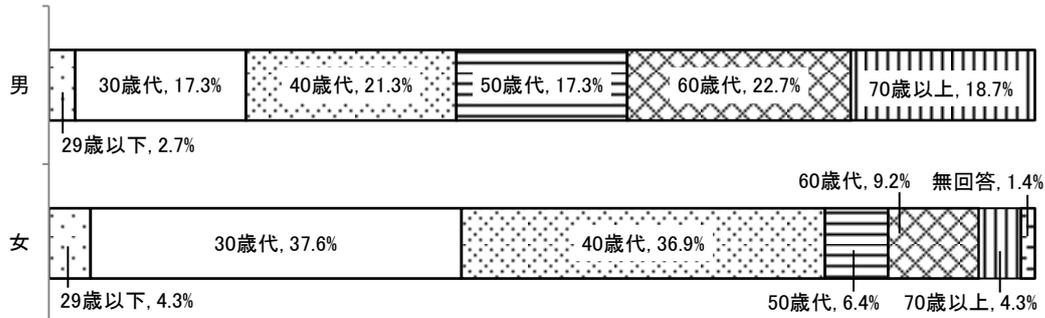
性別



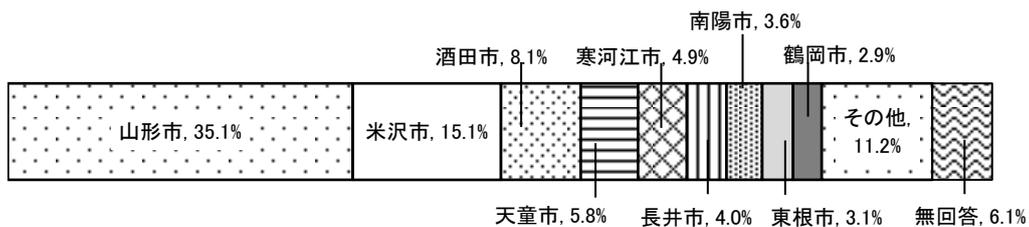
年齢



男女別年齢



避難先の市町村



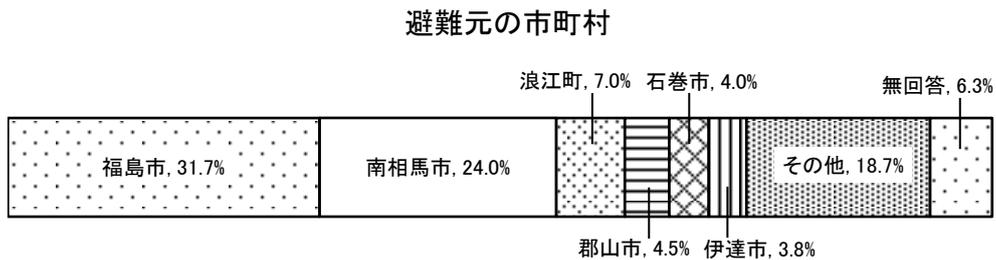
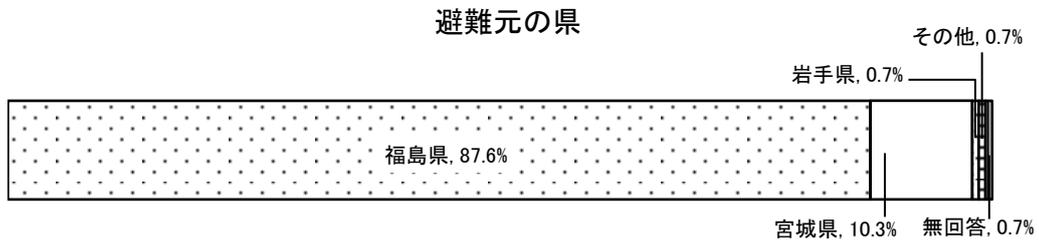
回答者の性別は、男性が 33.7%、女性が 63.4%となっています。

年齢別では多い順から、40歳代 30.8%、30歳代 29.7%、60歳代 13.7%で、男性は 50歳以上が 58.7%となっているのに対し、女性は 30歳代と 40歳代で 74.5%となっています。

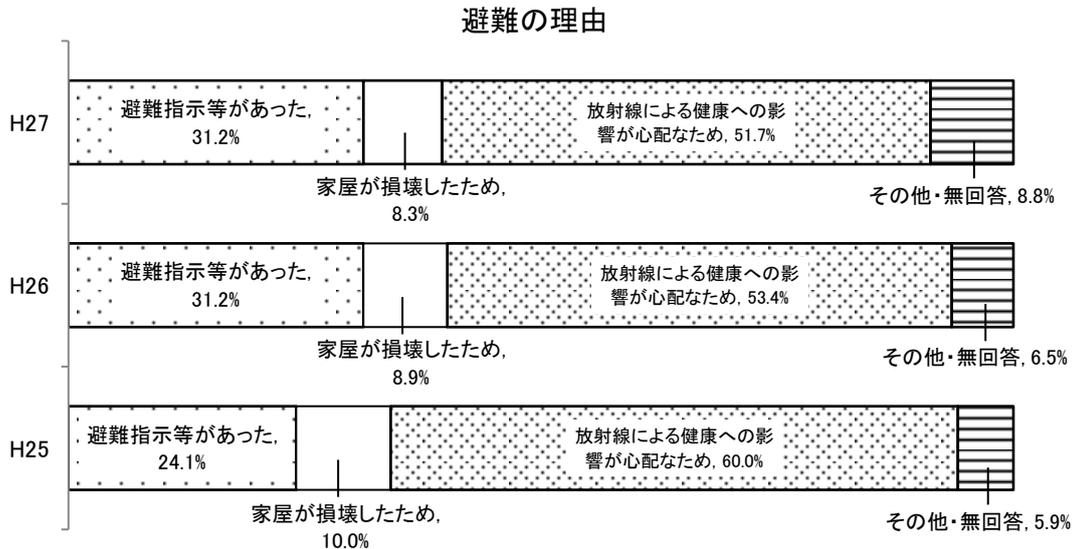
避難先の市町村は、山形市が 35.1%と最も多く、次いで米沢市、酒田市、天童市の順となっています。

1 世帯の現状について

(1) 避難元の県・市町村、避難の理由、避難の時期、住民票の異動

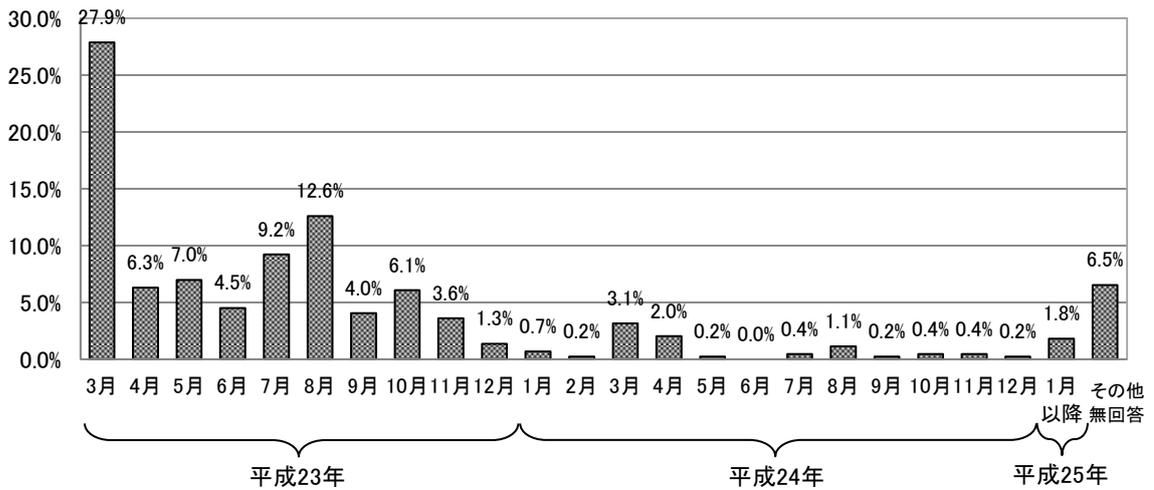


避難元については、福島県が 87.6%、宮城県が 10.3%でした。市町村別では、福島市、南相馬市、浪江町、郡山市、石巻市、伊達市の順となっています。

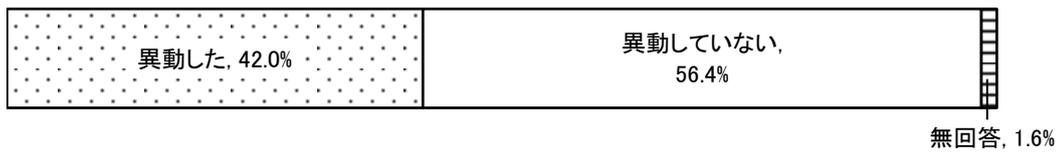


避難の理由は、「放射線による健康への影響が心配なため」が 51.7%で半数を超えています。その割合は年々低下し、「家屋が損壊したため」も 8.3%で年々低下しています。

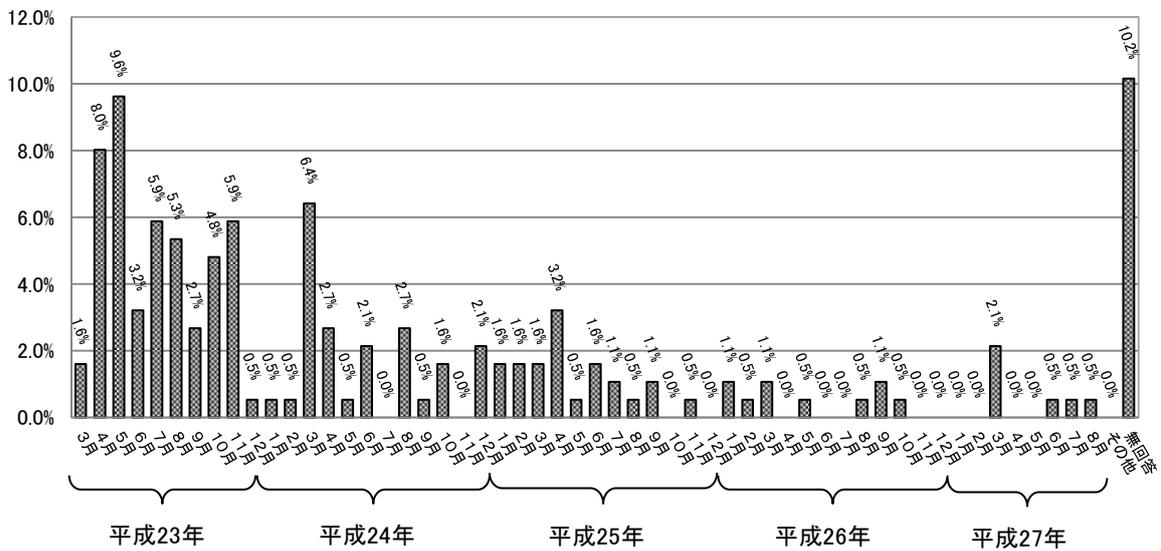
避難の時期



住民票の山形県への異動



異動した時期

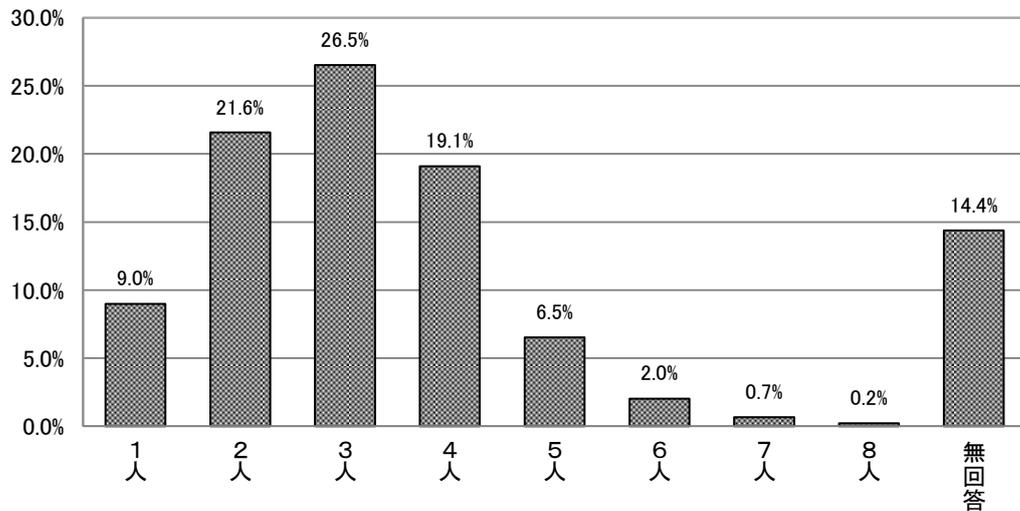


避難の時期は震災直後の平成23年3月が最も多く、次いで避難指示等区域以外からの避難者へ借上げ住宅の提供が可能となった後の平成23年7月、8月が多くなっています。

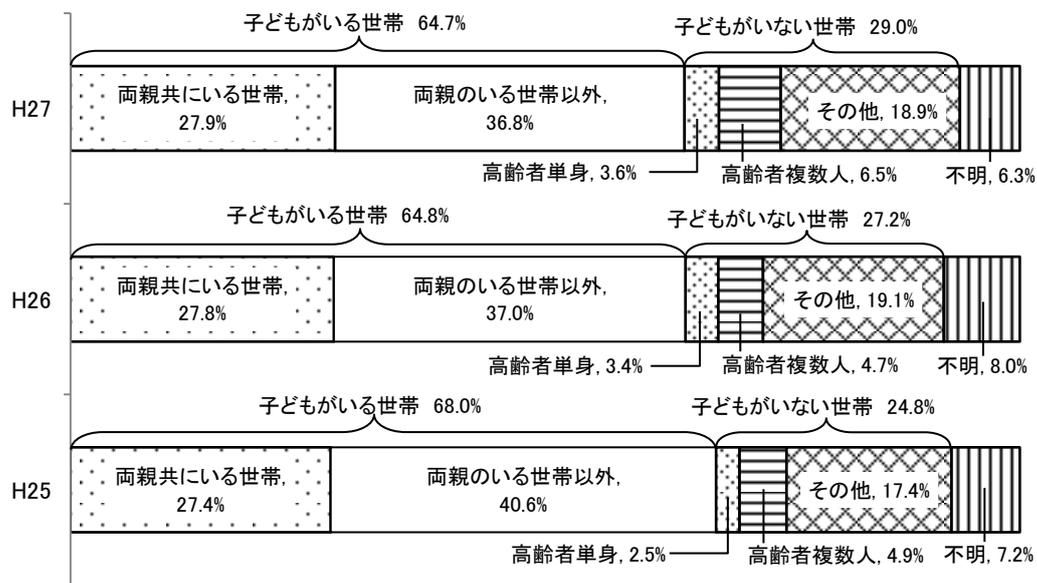
住民票を異動した割合は42.0%で、直近一年間（平成26年9月～平成27年8月）で異動した方は、異動した方全体の5.3%となっています。

(2) 避難世帯の家族状況

家族の人数

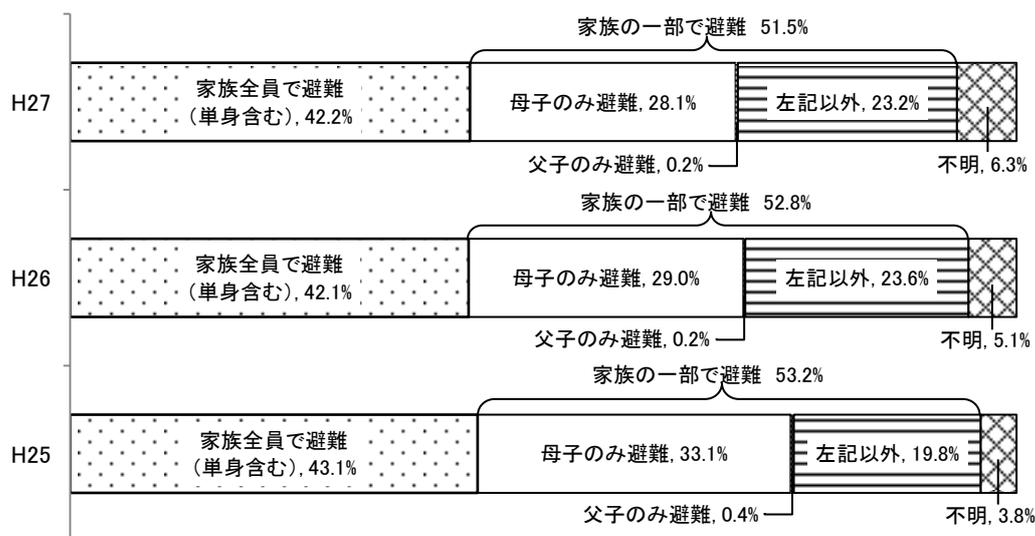


家族の構成



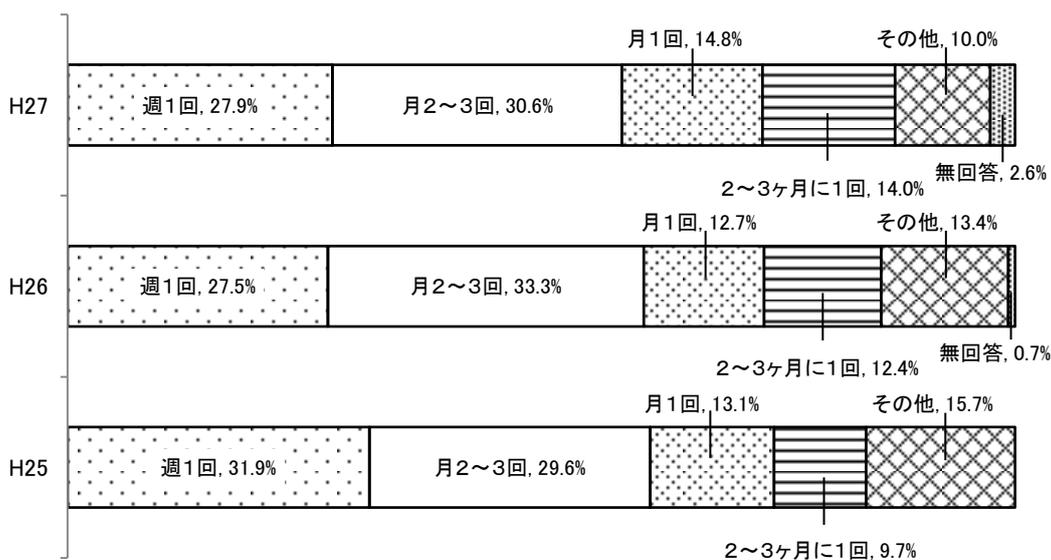
家族の構成は、子どもがいる世帯は 64.7%、子どもがいない世帯は 29.0%となっています。65 歳以上の高齢者のみの世帯は単身世帯と複数人世帯を合わせて 10.1%で、割合が年々上昇しています。

避難の状況



避難元の家族と会う頻度

(設問の対象者は家族の一部で避難された方)

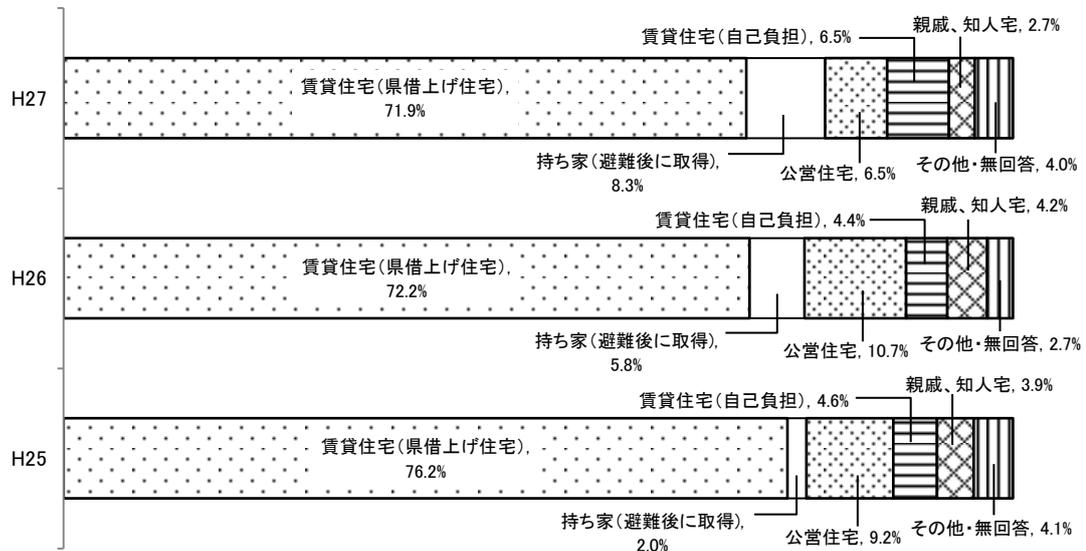


避難の状況は、家族全員で避難している世帯が 42.2%、家族の一部で避難している世帯が 51.5% となっており、母子のみで避難している世帯が全体の 28.1% で、その割合は年々低下しています。

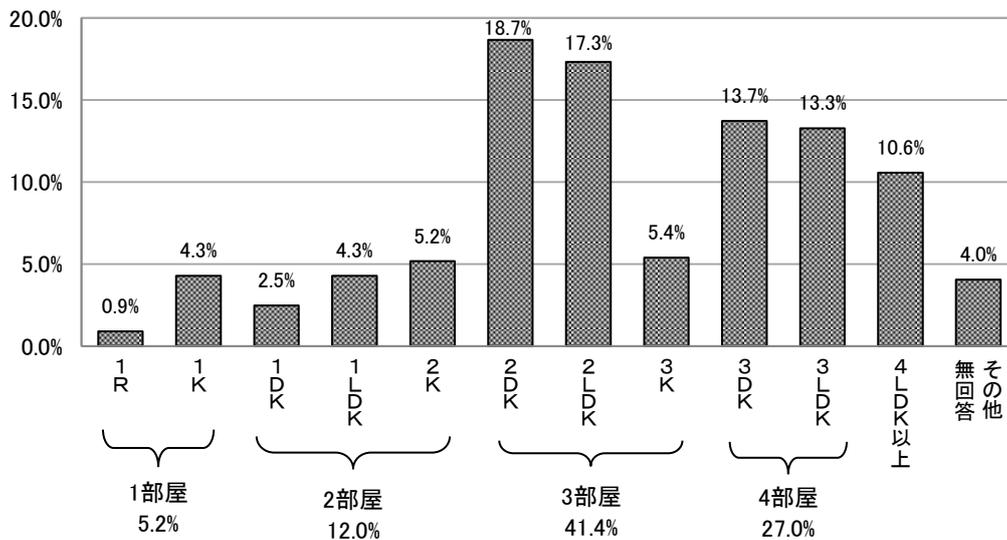
家族と会う頻度は、月 2 回以上避難元の家族と会う方の割合は低下しているものの、全体の約 6 割となっています。

(3) 住まいの状況

避難している住宅の種類



住居の間取り



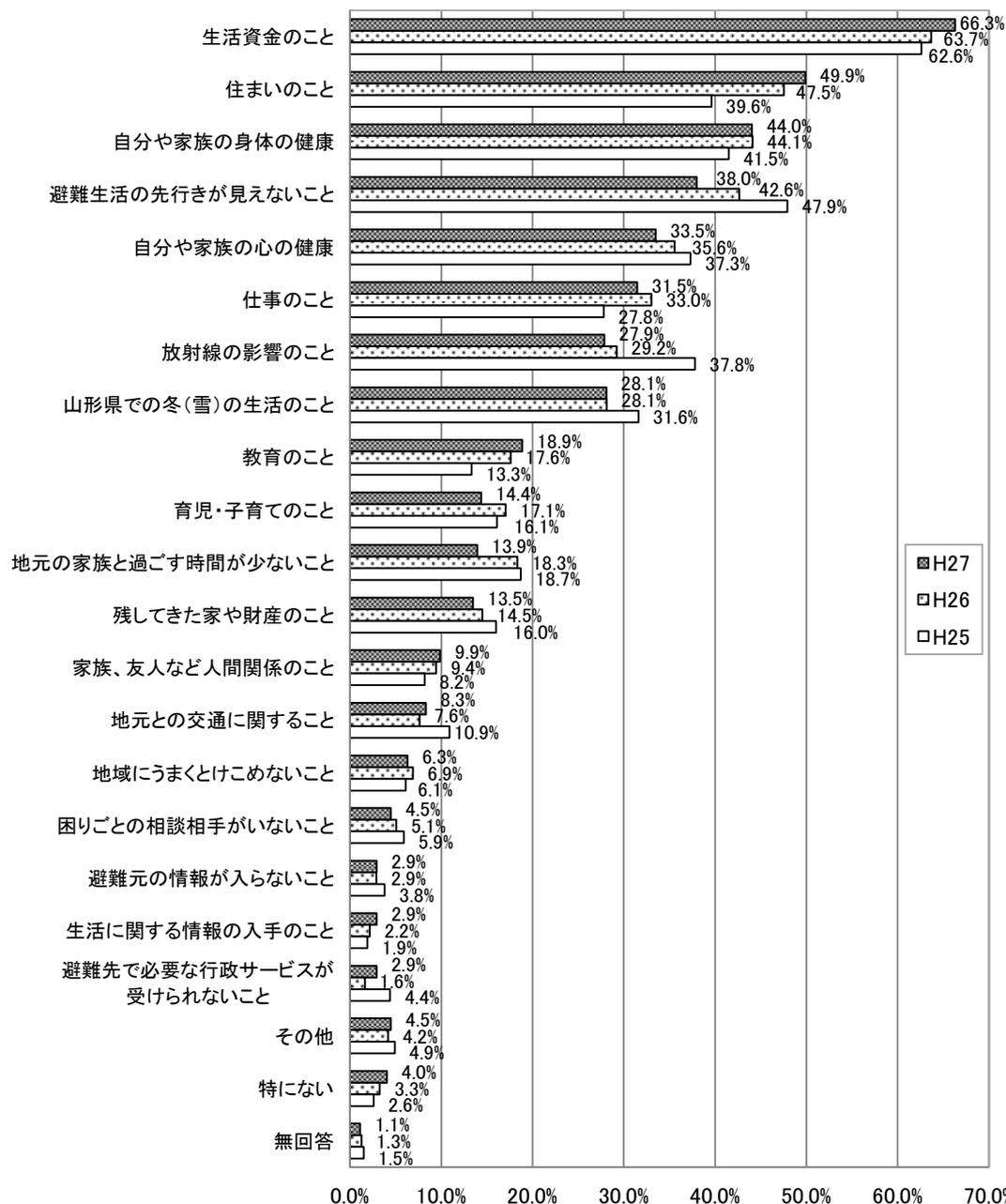
住まいの状況は、県借上げ住宅に入居している割合が最も多く 71.9%でしたが、年々その割合は低下しており、避難後に取得した持ち家が 8.3%で割合は年々上昇しています。

部屋の数、1 部屋が 5.2%、2 部屋が 12.0%、3 部屋が 41.4%、4 部屋が 27.0%となっています。

2 山形での生活について

(1)「困っていること、不安なこと」について

今の生活で困っていること、不安なこと(複数回答)

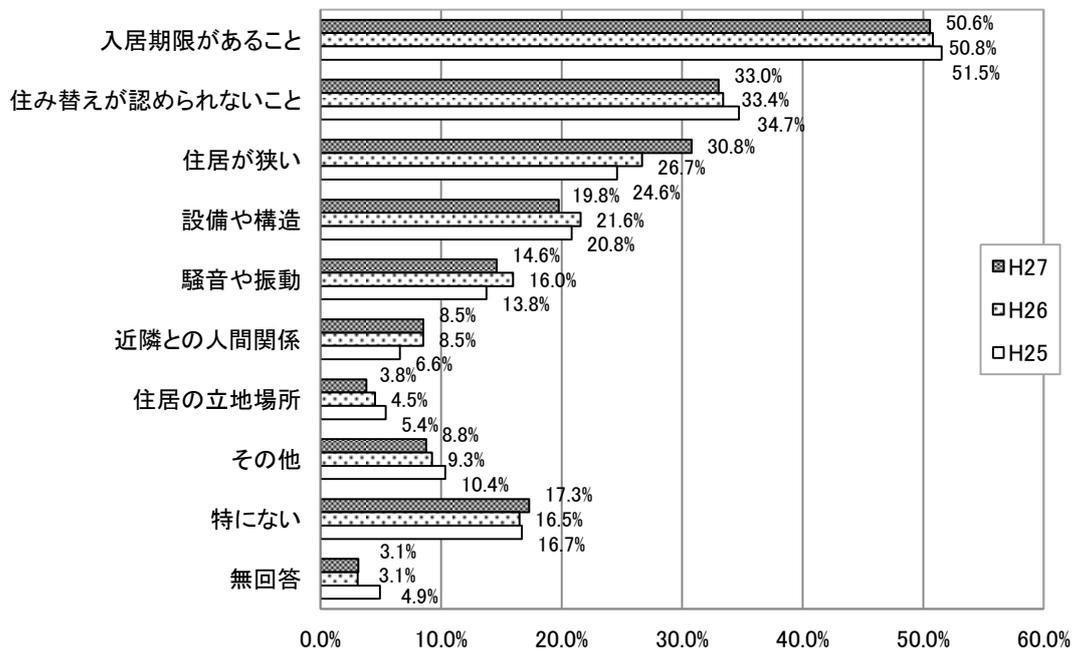


今の生活で困っていること・不安なことは、「生活資金のこと」が66.3%と最も多く、次いで「住まいのこと」、「自分や家族の身体の健康」の順となっており、それぞれ40%を超えています。

「生活資金のこと」、「住まいのこと」、「教育のこと」などの割合が年々上昇しています。

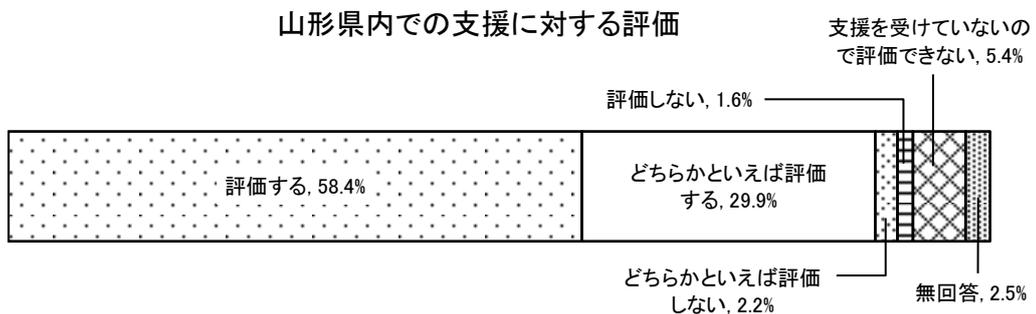
「避難生活の先行きが見えないこと」、「自分や家族の心の健康」「放射線の影響のこと」などの割合が年々低下しています。

住居に関して困っていること(複数回答)



住居に関して困っていることは、「入居期限があること」が 50.6%と最も多く、次いで「住み替えが認められないこと」、「住居が狭い」の順となっています。
また、「住居が狭い」の割合が年々上昇しています。

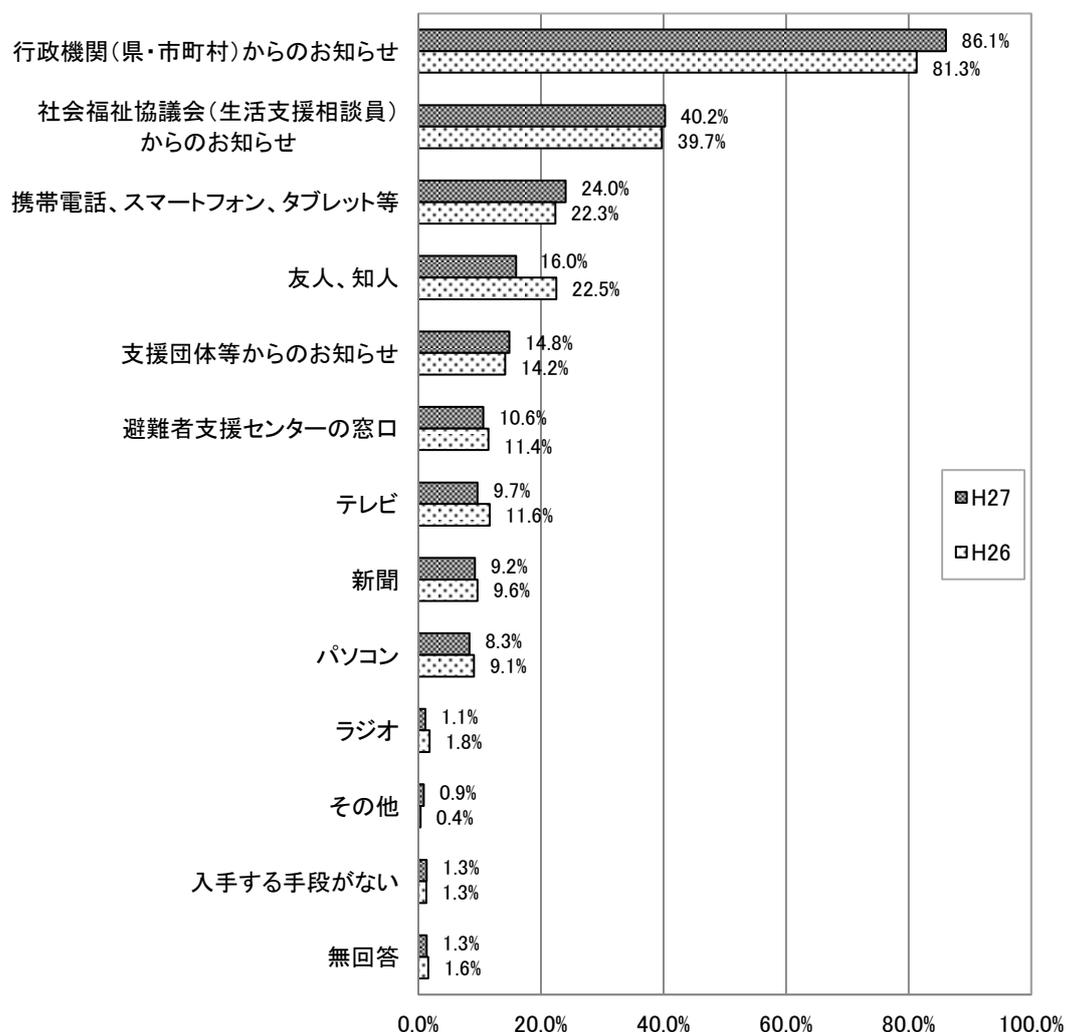
(2) 山形県内での支援(県、市町村、ボランティア団体)について



山形県内での支援に対する評価は、「評価する」と「どちらかといえば評価する」を合わせると 88.3%となっています。

(3) 避難者支援に関する情報の入手について

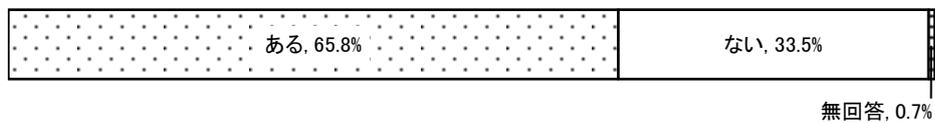
避難者支援に関する情報の入手手段(複数回答)



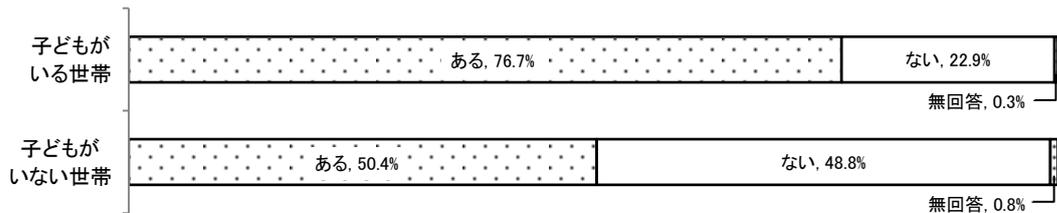
避難者支援に関する情報の入手手段は、「行政機関（県・市町村）からのお知らせ」が 86.1%と最も多く、次いで「社会福祉協議会（生活支援相談員）からのお知らせ」、「携帯電話、スマートフォン、タブレット等」、「友人、知人」の順となっています。「友人、知人」が昨年から 6.5 ポイント低下しています。

(4) 地域の行事やイベントについて

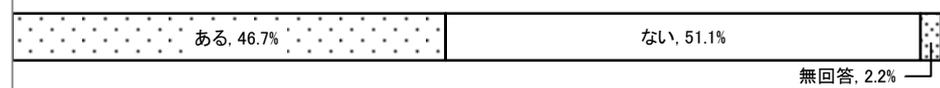
地域の行事やイベントに参加したことがありますか



【子どもがいる・いない世帯別】

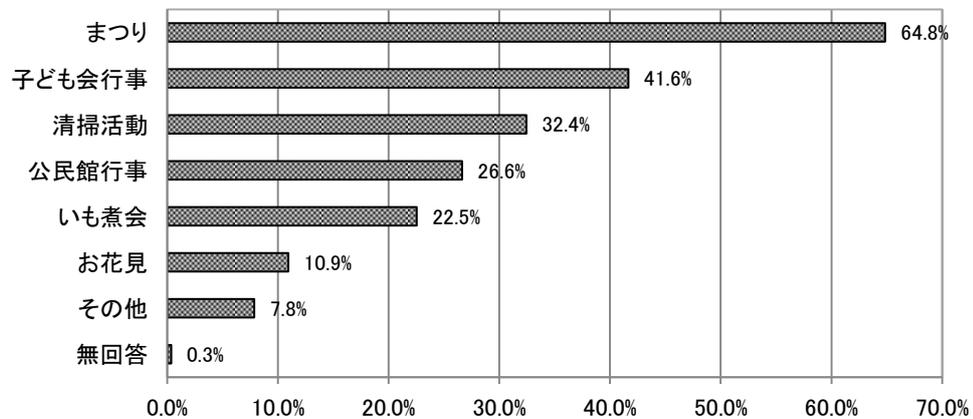


【高齢者世帯】※



※高齢者世帯：65歳以上の単身世帯及び65歳以上のみの複数人世帯

参加したことがある行事やイベント(複数回答)



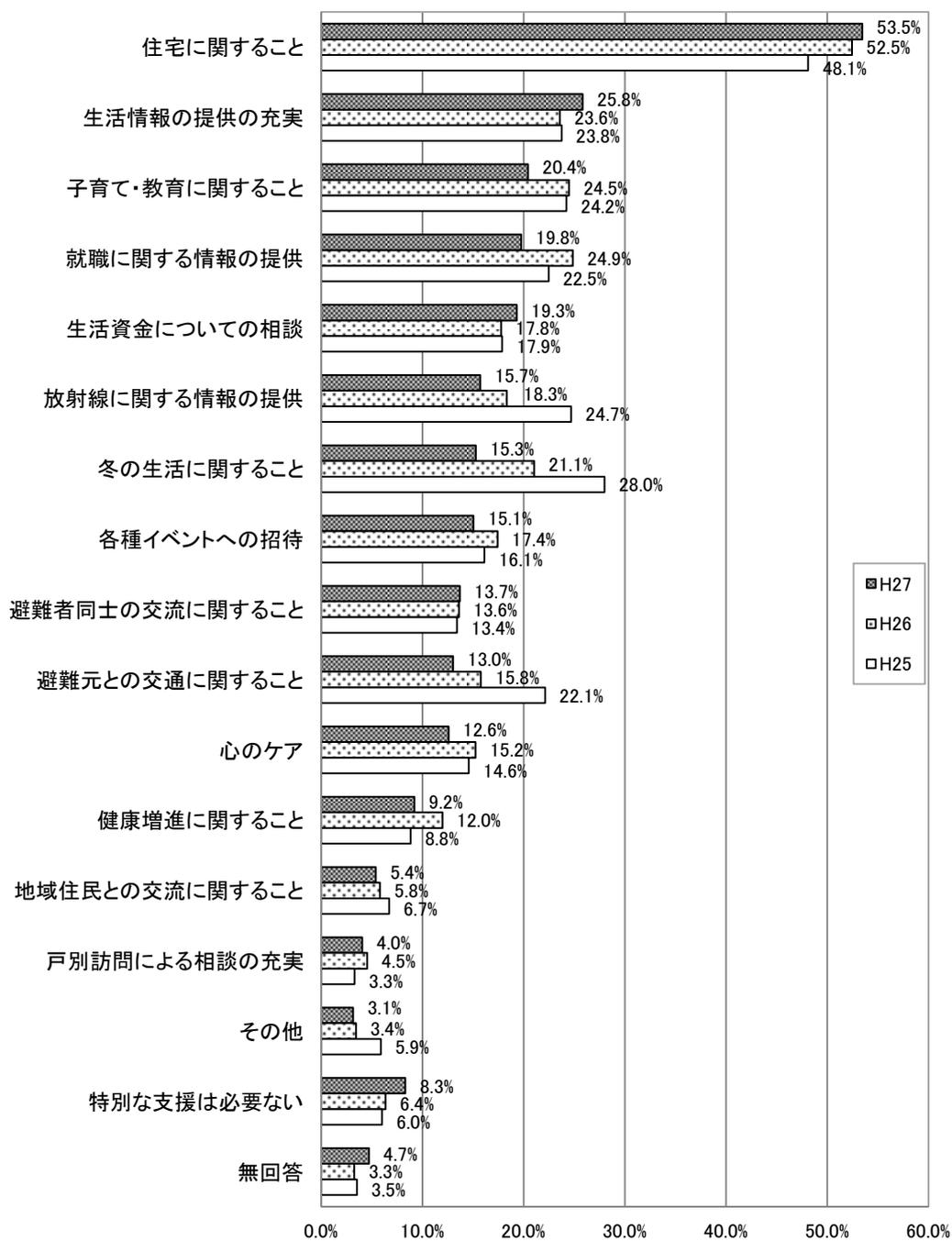
地域の行事やイベントに参加したことがある世帯は65.8%となっています。

世帯類型別で見ると、子どもがいる世帯は76.7%で、子どもがいない世帯は50.4%となっています。また、高齢者世帯は46.7%となっています。

2(4)で「ある」と答えた方の内容は、「まつり」が64.8%、「子ども会行事」が41.6%、「清掃活動」が32.4%となっています。

(5) 山形県内での支援として期待するものについて

避難者への支援として期待するもの(複数回答)

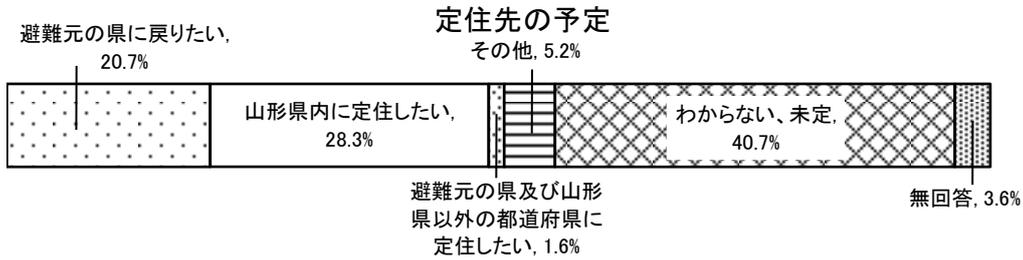


今後期待する支援としては、「住宅に関すること」が 53.5%と最も多く、その割合は年々上昇しており半数以上となっています。

また、「放射線に関する情報の提供」、「冬の生活に関すること」などの割合が年々低下しています。

3 今後の生活について

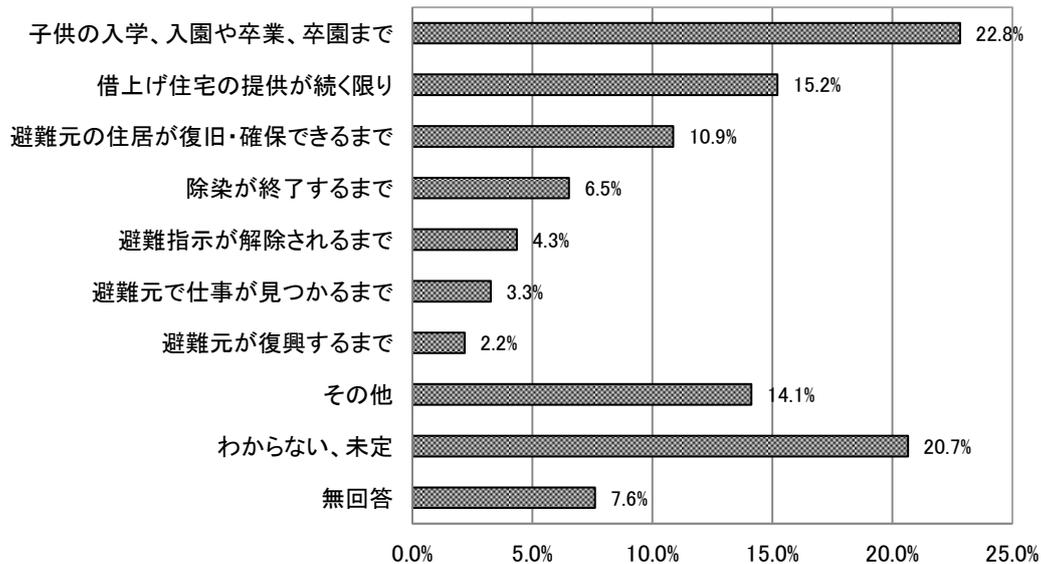
(1) 定住先の予定について



定住先の予定について、「山形県内に定住したい」と答えた方は 28.3%で、「避難元の県に戻りたい」と答えた方は 20.7%となっています。また、40.7%の方が「わからない、未定」となっています。

(2) 避難期間の見通しと帰還について

山形県内での避難期間の見通し

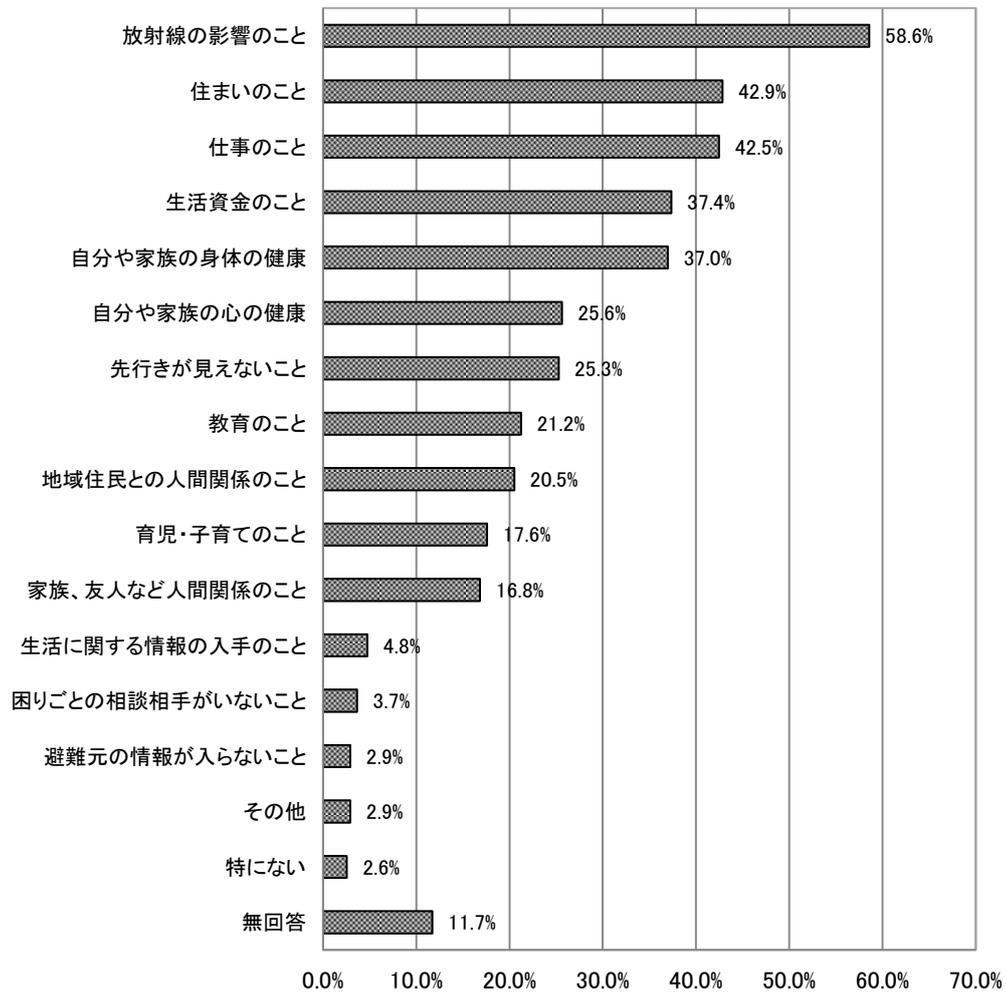


3 (1) で、「避難元の県に戻りたい」、「避難元の県及び山形県以外の都道府県に定住したい」と答えた方が、避難生活をいつまでと考えているかについては、「子どもの入学、入園や卒業、卒園まで」が 22.8%で最も多く、次いで「借上げ住宅の提供が続く限り」、「避難元の住居が復旧・確保できるまで」の順となっています。

「その他」としては、「仕事の状況による」、「放射線の心配がなくなるまで」などの記載がありました。

また、20.7%の方が「わからない、未定」となっています。

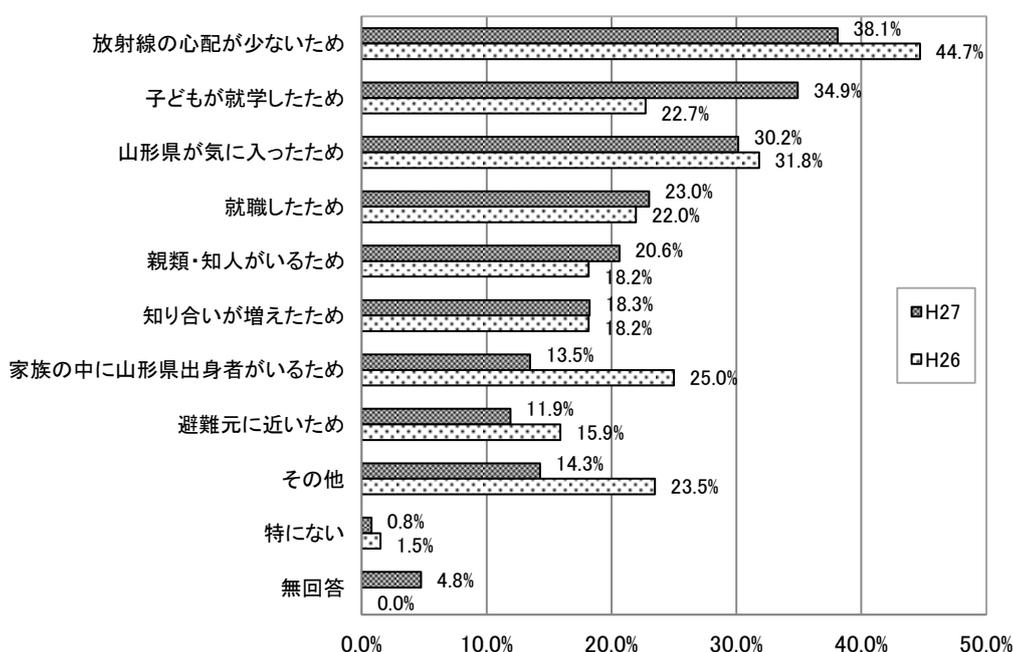
避難元の県へ帰還することとなった場合、心配なこと(複数回答)



3 (1) で、「避難元の県に戻りたい」、「わからない・未定」と答えた方の、避難元の県へ帰還することとなった場合の心配なことは、「放射線の影響のこと」と答えた方が 58.6%と半数を超え、次いで「住まいのこと」、「仕事のこと」の順となっています。

(3) 山形県内への定住について

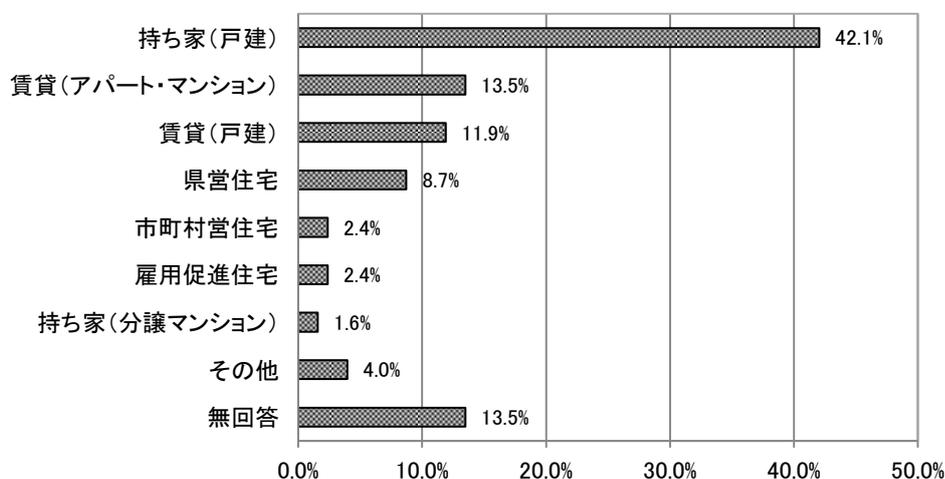
山形県内に定住したい理由(複数回答)



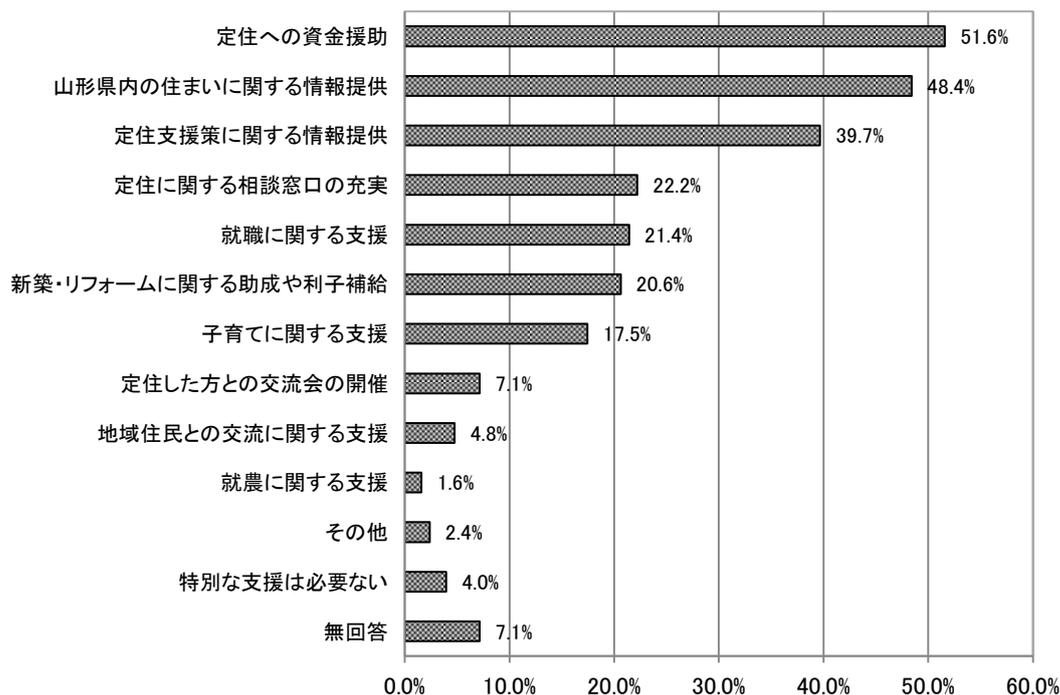
3(1)で、「山形県内に定住したい」と答えた方の理由は、「放射線の心配が少ないため」、「子どもが就学したため」、「山形県が気に入ったため」の順となっています。「子どもが就学したため」が12.2ポイント上昇し、「家族の中に山形県出身者がいるため」が11.5ポイント、「放射線の心配が少ないため」が6.6ポイント低下しました。

「山形県が気に入ったため」と答えた方の内容としては、人柄や自然に関することが多く記載されていました。

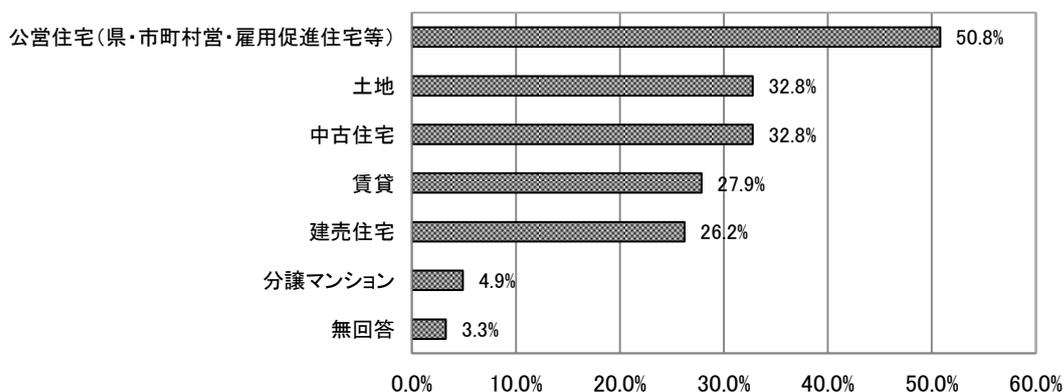
山形県内に定住したい方の希望する住居



山形県内に定住したい方の希望する支援(複数回答)



山形県内の住まいに関する必要な情報(複数回答)



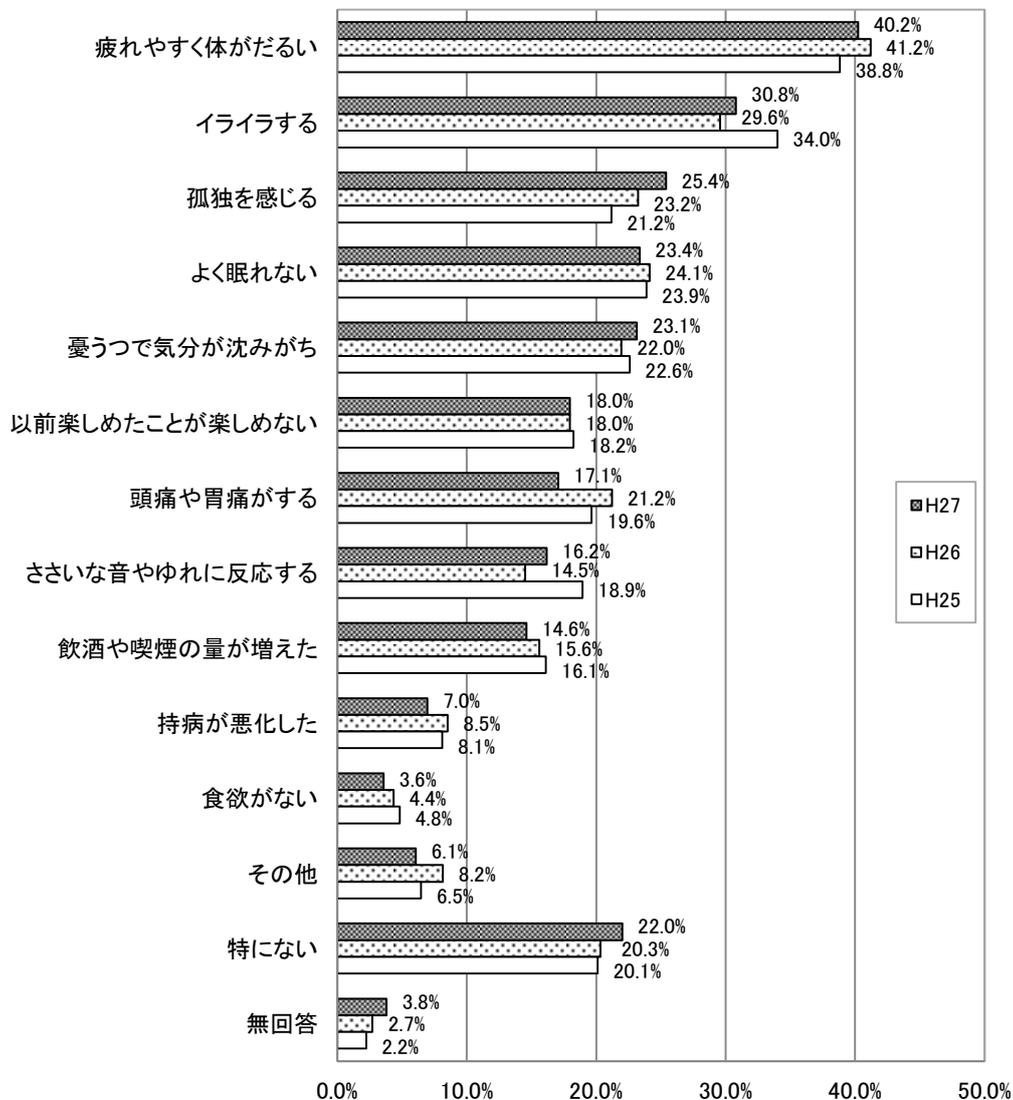
3(1)で、「山形県内に定住したい」と答えた方の希望する住居は、「持ち家(戸建)」が最も多く42.1%となっています。

また、希望する支援は、「定住への資金援助」、「山形県内の住まいに関する情報提供」、「定住支援策に関する情報提供」の順となっています。

希望する支援で「山形県内の住まいに関する情報提供」と答えた方の必要な情報は、「公営住宅(県・市町村営・雇用促進住宅等)」が最も多く、50.8%となっています。

4 心と体の健康について (1) 心身の不調について

心身の不調について(複数回答)



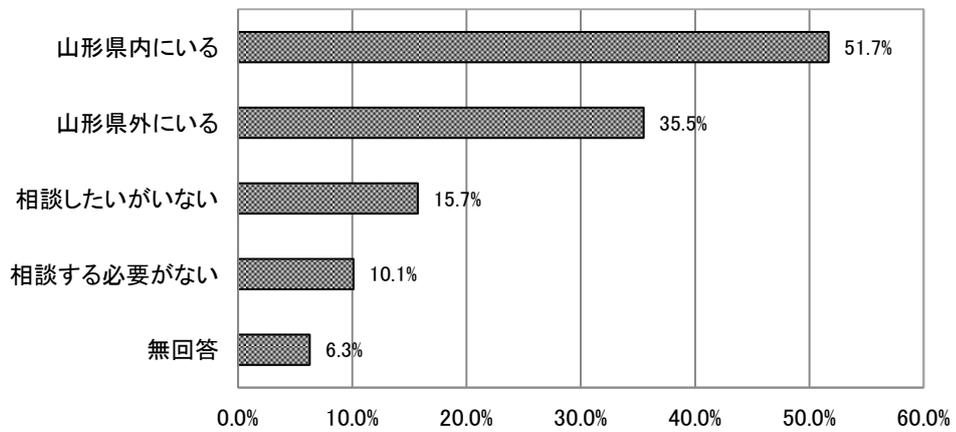
心身の不調については、「疲れやすく体がだるい」が40.2%で最も多く、次いで「イライラする」、「孤独を感じる」の順となっています。

また、「孤独を感じる」と答えた方の割合が年々上昇しています。

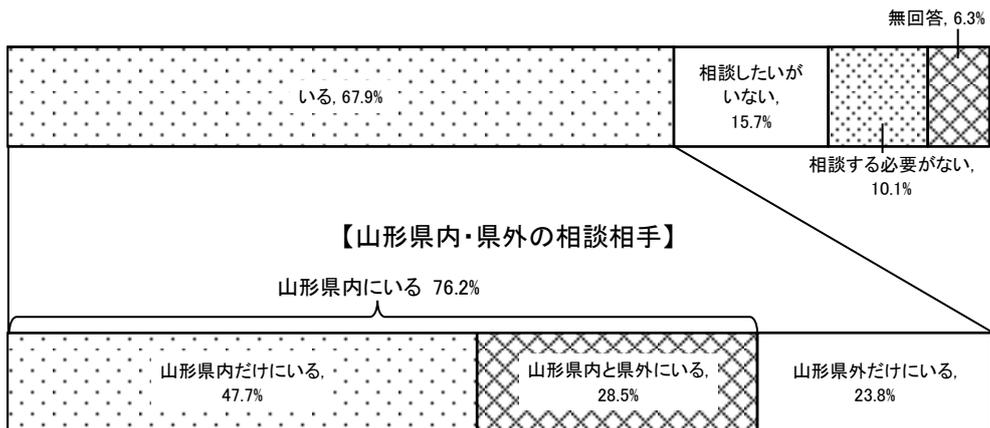
「特にない」という方は22.0%にとどまっており、約8割の方は様々な心身の不調を抱えています。

(2) 健康の相談相手について

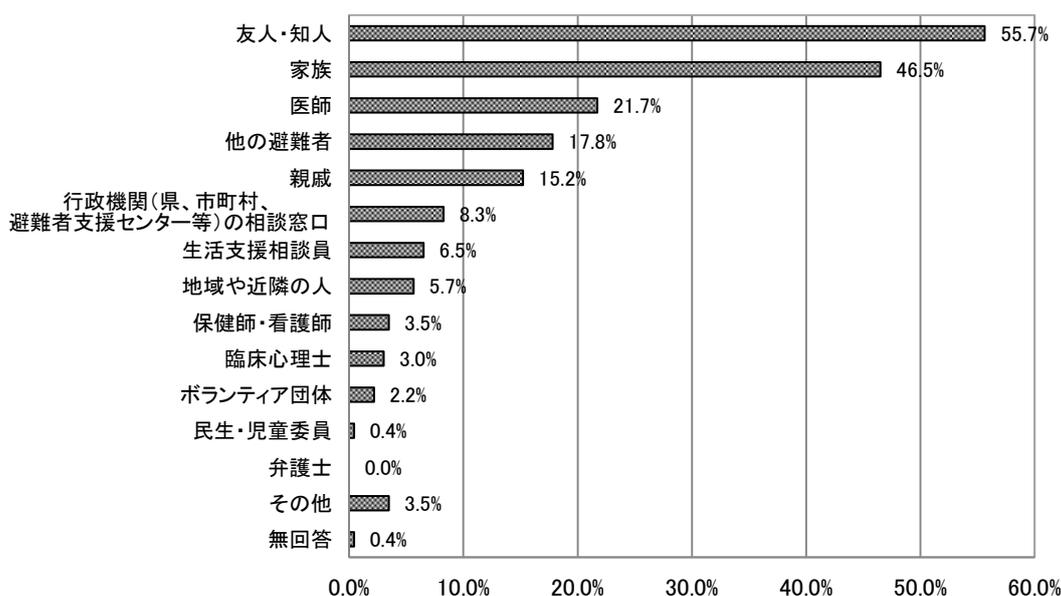
心身の健康について相談する相手(複数回答)



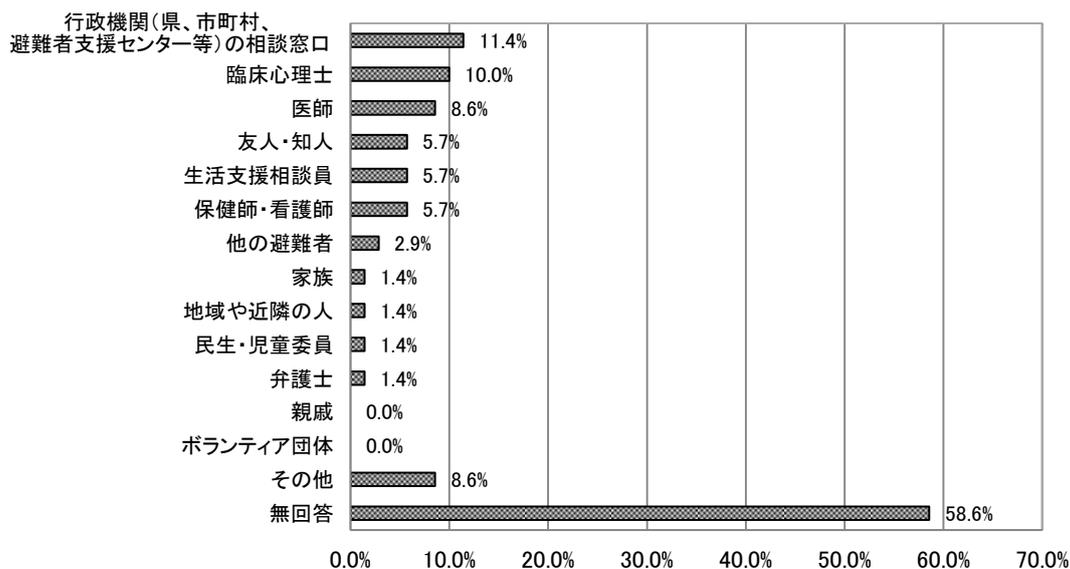
【相談相手の有無】



「相談相手が山形県内にいる」方の相談相手(複数回答)



「相談相手がいない」方が希望する山形県内の相談相手(複数回答)



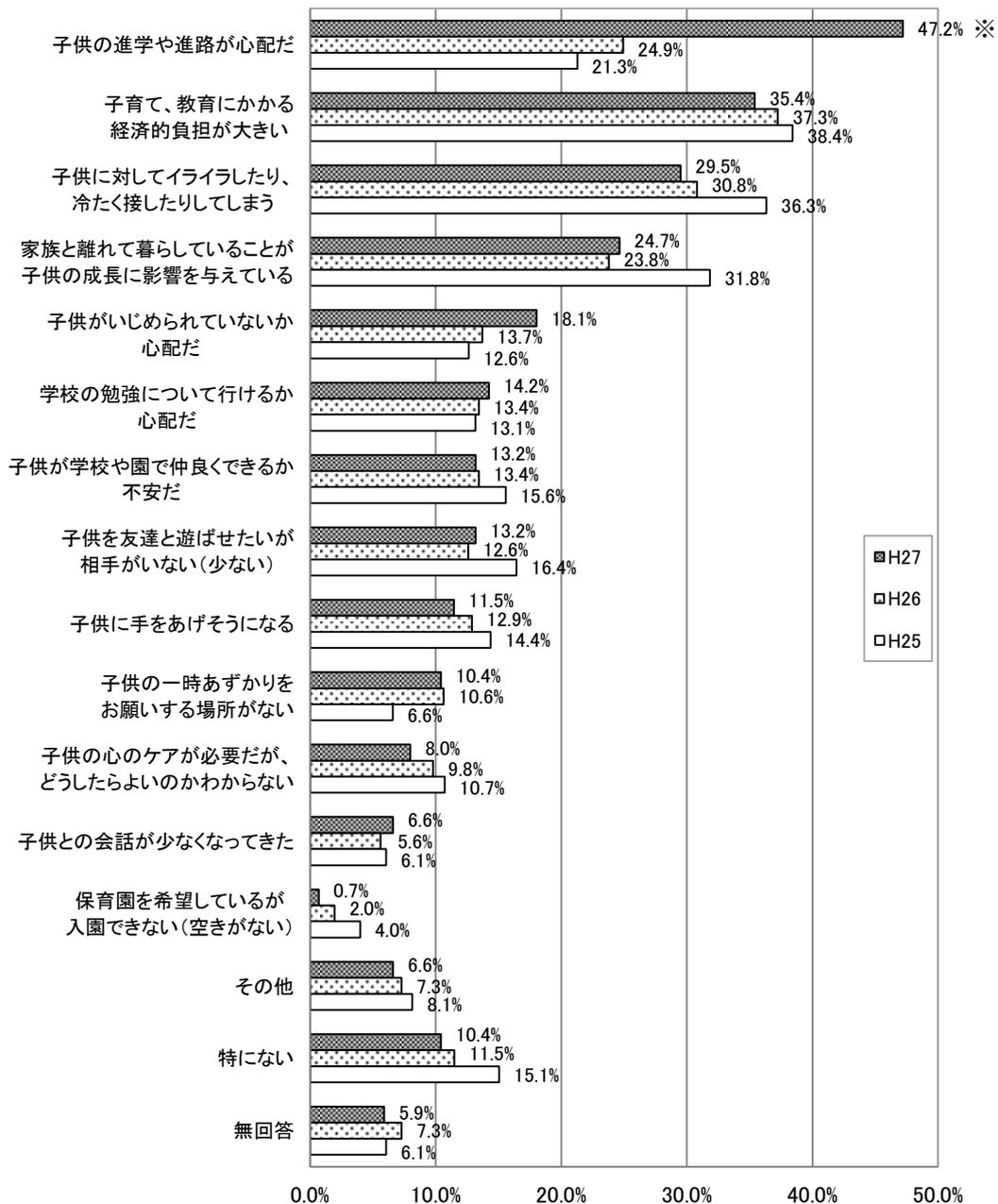
心身の健康について、相談する相手がいるかをたずねたところ、51.7%が「山形県内にいる」、35.5%が「山形県外にいる」となっており、山形県内外含め「いる」と答えた方は全体の67.9%でした。「山形県内にいる」と答えた方の相談相手については、「友人・知人」、「家族」、「医師」の順となっています。

また、「相談したいがない」と答えた方は15.7%で、希望する相談相手は、「行政機関(県、市町村、避難者支援センター等)の相談窓口」、「臨床心理士」、「医師」の順となっています。

5 教育や子育てについて（設問の対象者は18歳以下の子供がいる方）

（1）教育や子育てで困っていることについて

教育や子育てで困っていること（複数回答）

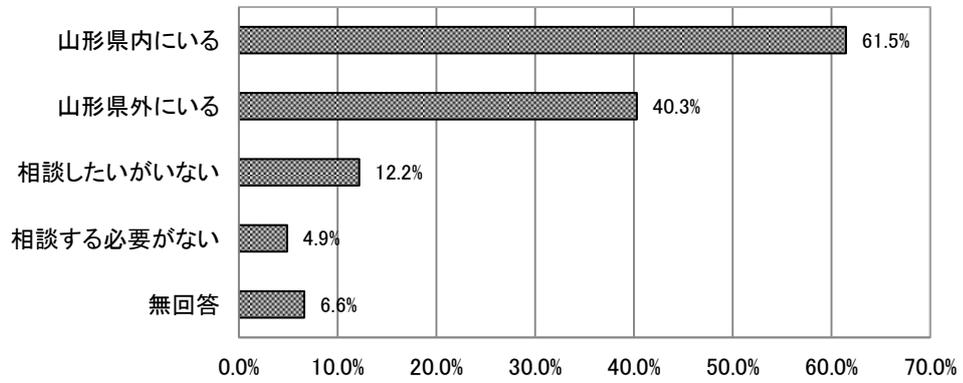


※「子どもの進学や進路が心配だ」の項目は、平成25・26年度は「子どもの進学や進路についてアドバイスや情報がほしい」という項目でたずねています。

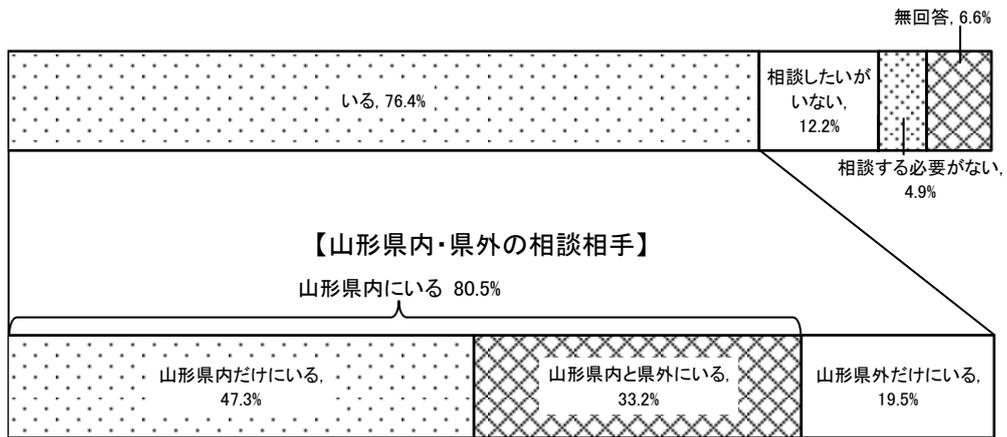
教育や子育てで困っていることは、「子どもの進学や進路が心配だ」が47.2%で最も多く、次いで「子育て、教育にかかる経済的負担が大きい」、「子どもに対してイライラしたり、冷たく接したりしてしまう」の順となっています。

(2) 子育ての相談相手について

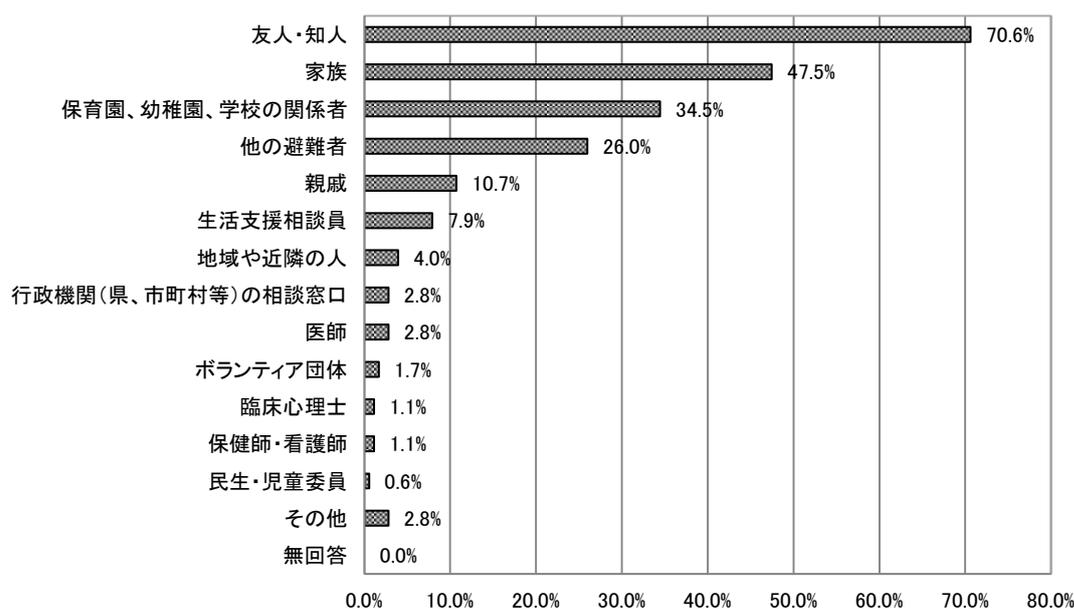
子育てについて相談する相手(複数回答)



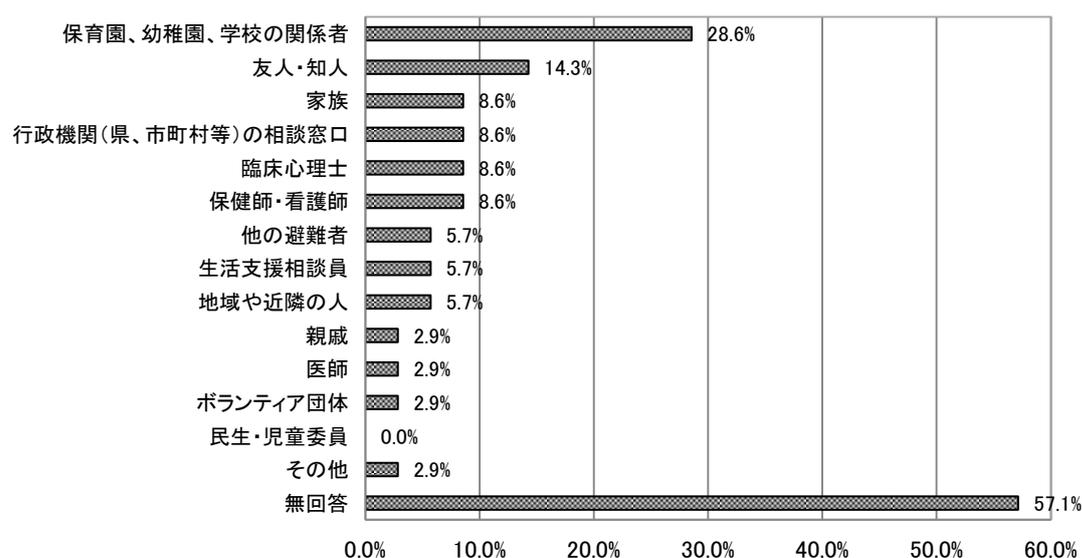
【相談相手の有無】



「相談相手が山形県内にいる」方の相談相手(複数回答)



「相談相手がいない」方が希望する山形県内の相談相手(複数回答)

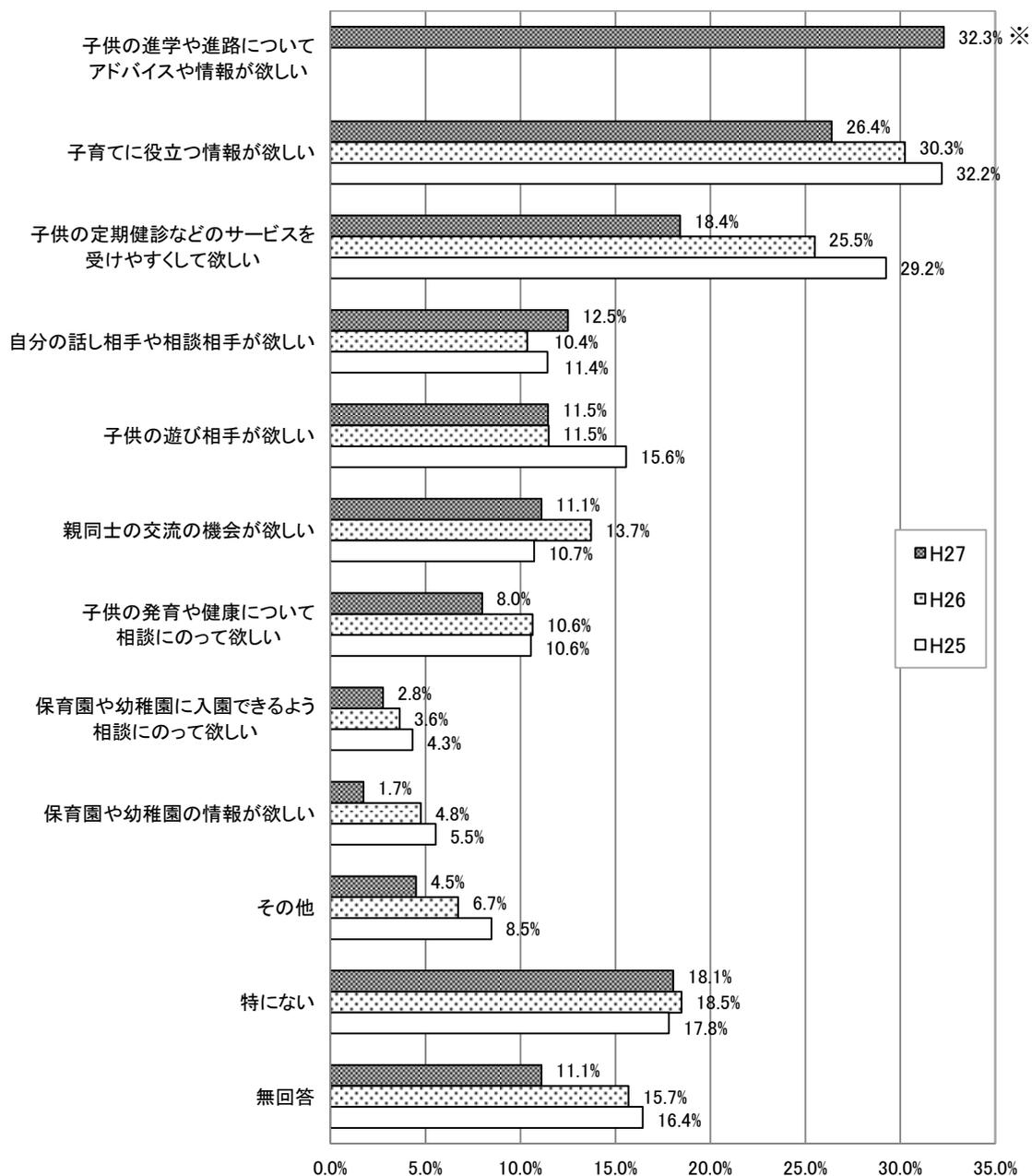


子育てに関して、相談相手がいるかをたずねたところ 61.5%が「山形県内にいる」、40.3%が「山形県外にいる」となっており、山形県内外含め「いる」と答えた方は全体の76.4%でした。「山形県内にいる」と答えた方の相談相手については、「友人・知人」、「家族」、「保育園、幼稚園、学校の関係者」の順となっています。

また、「相談したいがない」と回答した方は12.2%で、希望する相談相手は「保育園、幼稚園、学校の関係者」、「友人・知人」の順となっています。

(3) 教育や子育てに関する要望について

教育や子育てに関する要望(複数回答)



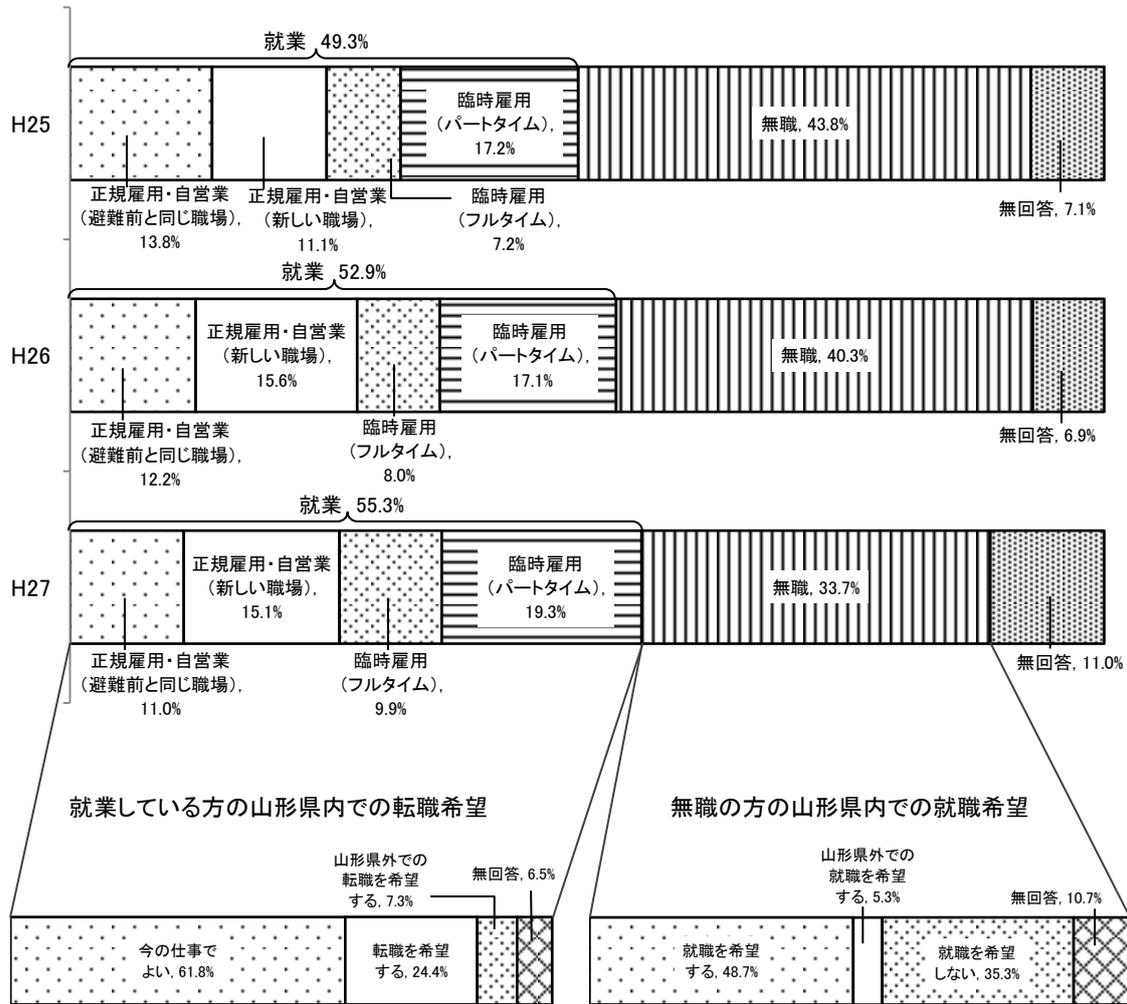
※「子どもの進学や進路についてアドバイスや情報がほしい」の項目は、今回新設したため平成25・26年度との比較はしていません。

教育や子育てに関して望むことは、「子どもの進学や進路についてアドバイスや情報がほしい」が32.3%と最も多く、次いで「子育てに役立つ情報が欲しい」、「子供の定期健診などのサービスを受けやすくして欲しい」の順となっています。

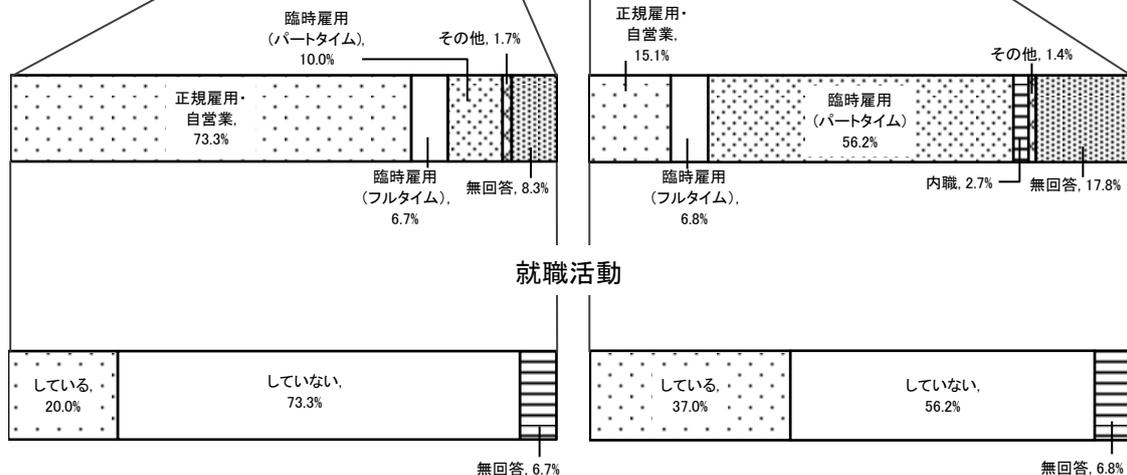
6 就業・就職について

(1) 就業状況、転職・就職の希望、勤務形態の希望、就職活動について

就業状況



勤務形態の希望

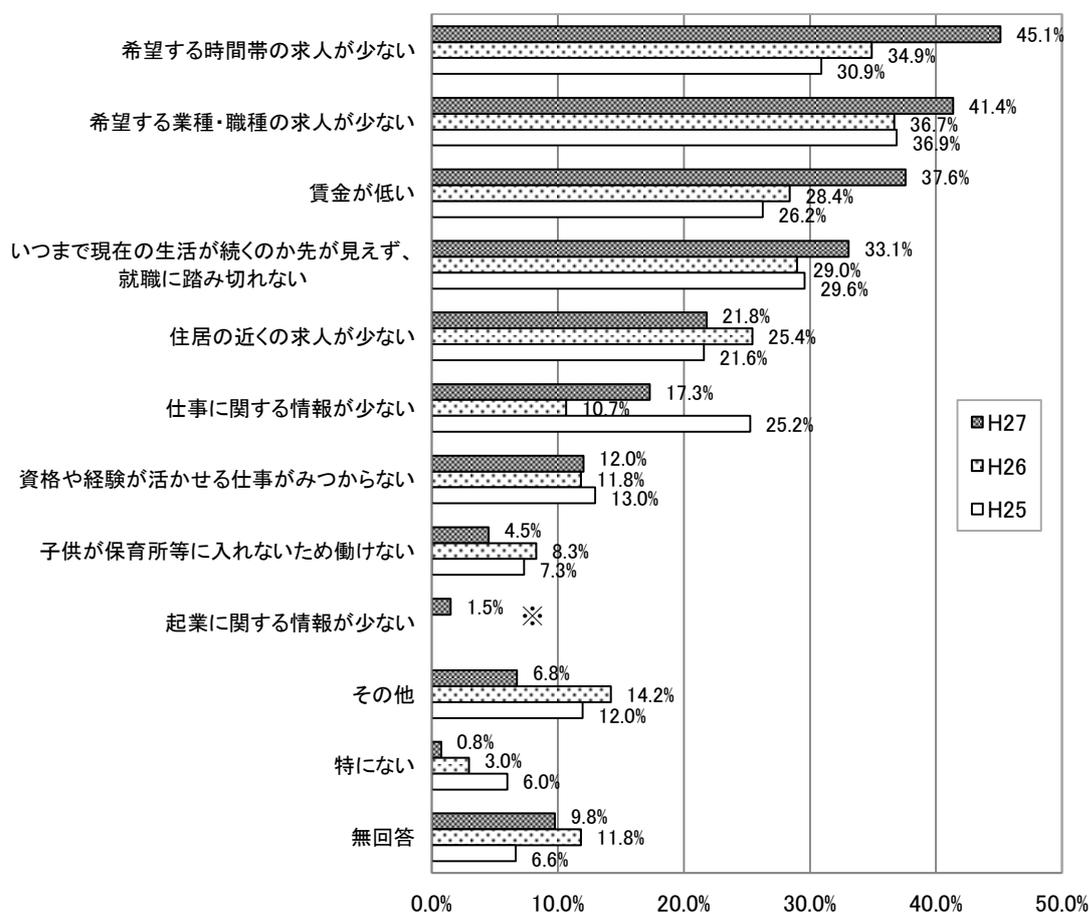


就業状況は、全体の55.3%が現在就業しており、その割合は年々上昇しています。

山形県内で「転職を希望する」と答えた方の希望する勤務形態については、「正規雇用」が最も多く73.3%で、「就職を希望する」と答えた方の希望する勤務形態は「臨時雇用（パートタイム）」が最も多く56.2%となっています。

(2) 就職で困っていることについて

山形県内の就職で困っていること(複数回答)



※「起業に関する情報が少ない」の項目は、今回新設したため平成25・26年度との比較はしていません。

山形県内の就職で困っていることは、「希望する時間帯の求人が少ない」が45.1%と最も多く、次いで「希望する業種・職種の求人が少ない」、「賃金が低い」の順となっています。

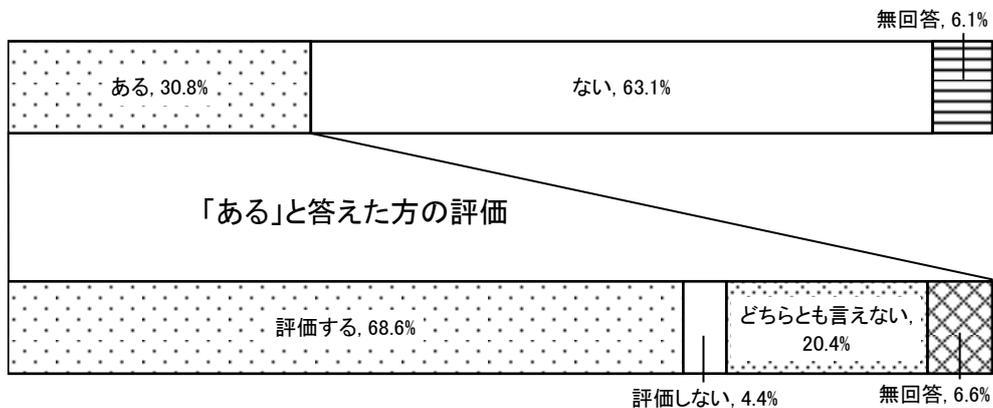
特に、「希望する時間帯の求人が少ない」が10.2ポイント、「賃金が低い」が9.2ポイント、昨年度より上昇しています。

7 県内で行っている避難者支援事業について

(1) 避難者支援事業の利用状況及び評価等

①山形県避難者支援情報メールマガジン

登録の有無

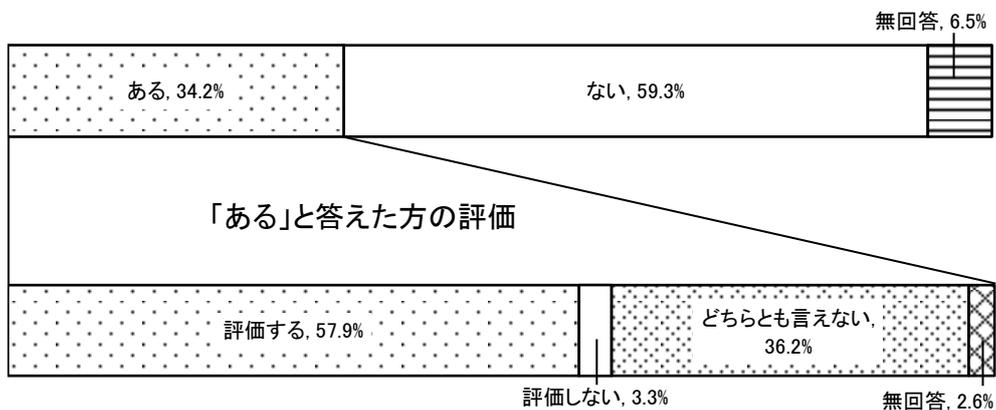


山形県避難者支援情報メールマガジンを登録したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は30.8%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち68.6%が「評価する」となっています。

②山形県ホームページ（避難者向けのページ）

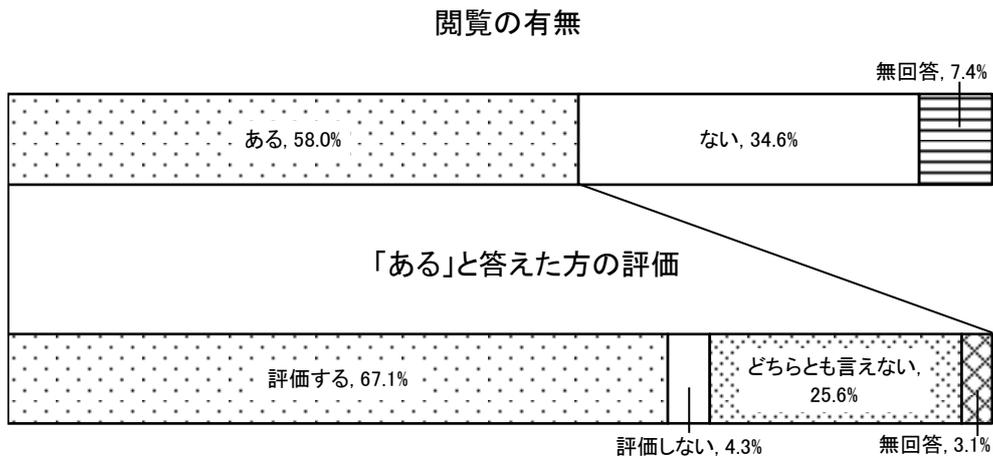
閲覧の有無



山形県ホームページ（避難者向けのページ）を見たことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は34.2%となっています。

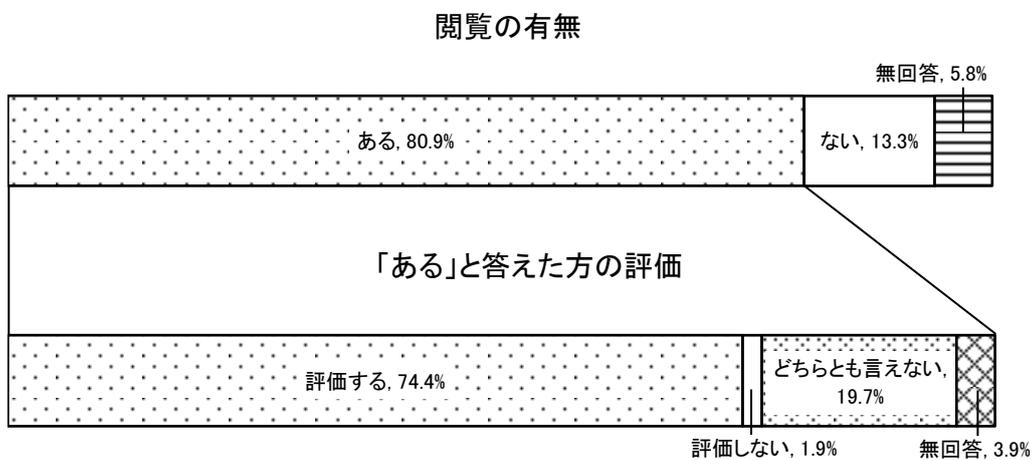
また、「ある」と答えた方のうち57.9%が「評価する」となっています。

③復興ボランティア支援センターによる情報提供（うえるかむ、つながろうネット等）



復興ボランティア支援センターによる情報提供（うえるかむ、つながろうネット等）を見たことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は58.0%となっています。また、「ある」と答えた方のうち67.1%が「評価する」となっています。

④冬の山形暮らしや相談窓口のお知らせなど、山形県から送付された冊子・リーフレット等

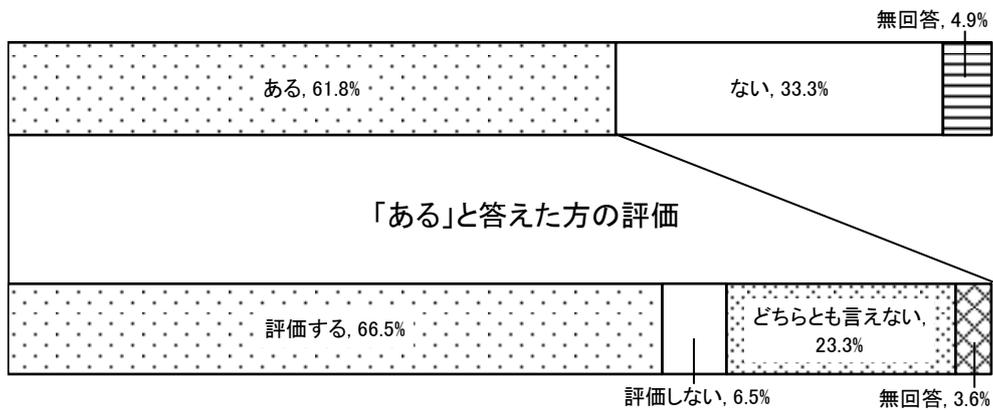


冬の山形暮らしや相談窓口のお知らせなど、山形県から送付された冊子・リーフレット等を見たことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は80.9%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち74.4%が「評価する」となっています。

⑤生活支援相談員による訪問や相談

利用の有無

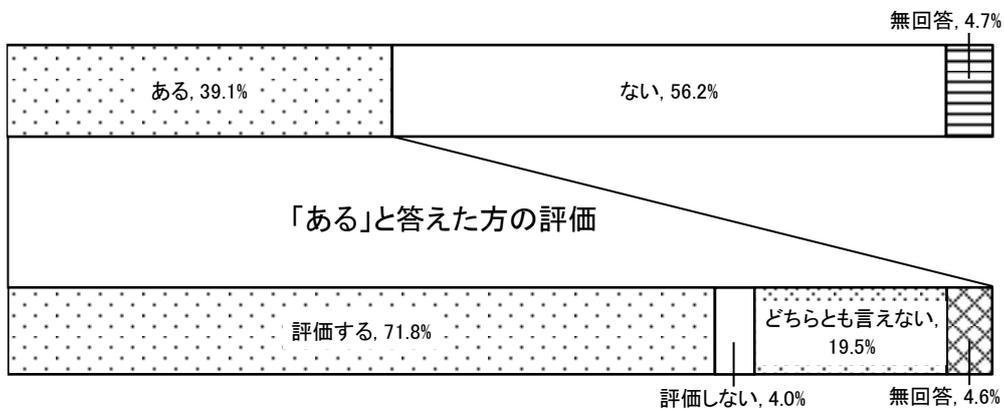


生活支援相談員による訪問や相談を利用したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は 61.8%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち 66.5%が「評価する」となっています。

⑥サロンやお茶会などの避難者交流会

参加の有無

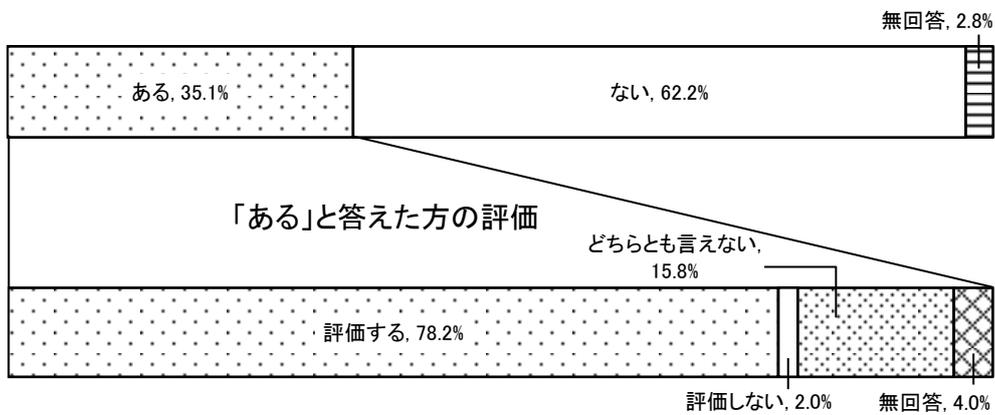


サロンやお茶会などの避難者交流会に参加したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は 39.1%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち 71.8%が「評価する」となっています。

⑦ママカフェや避難ママのお茶会、ママサロンなどの子育て世代を対象にした交流会（集計の対象者は18歳以下の子供がいる方）

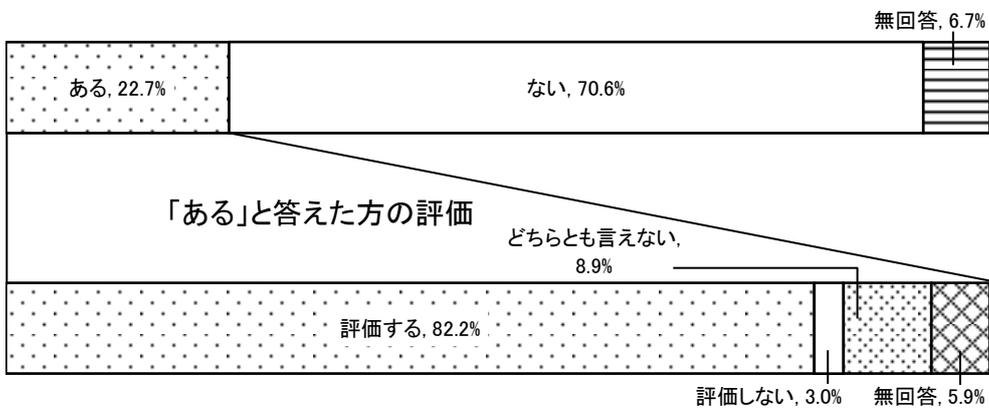
参加の有無



ママカフェや避難ママのお茶会、ママサロンなどの子育て世代を対象にした交流会に参加したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は35.1%となっています。また、「ある」と答えた方のうち78.2%が「評価する」となっています。

⑧料理教室や手芸教室など創作活動を通じた交流会

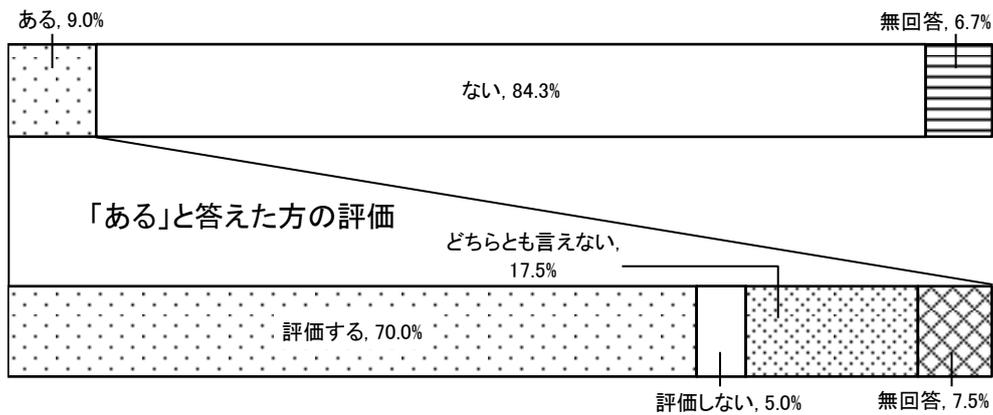
参加の有無



料理教室や手芸教室など創作活動を通じた交流会に参加したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は22.7%となっています。また、「ある」と答えた方のうち82.2%が「評価する」となっています。

⑨まちの保健室などの健康相談会

参加の有無

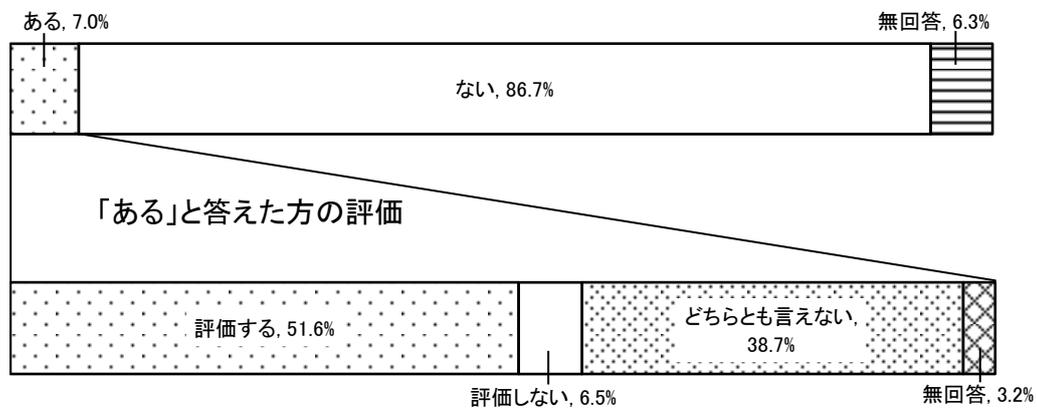


まちの保健室などの健康相談会に参加したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は9.0%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち70.0%が「評価する」となっています。

⑩臨床心理士のカウンセリング

カウンセリングの有無

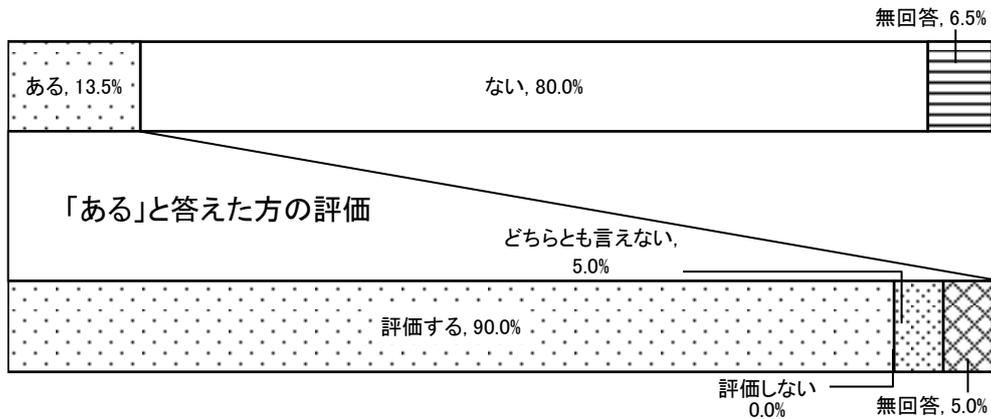


臨床心理士のカウンセリングを受けたことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は7.0%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち51.6%が「評価する」となっています。

⑪健康体操教室やヨガ教室などの健康づくり教室

参加の有無

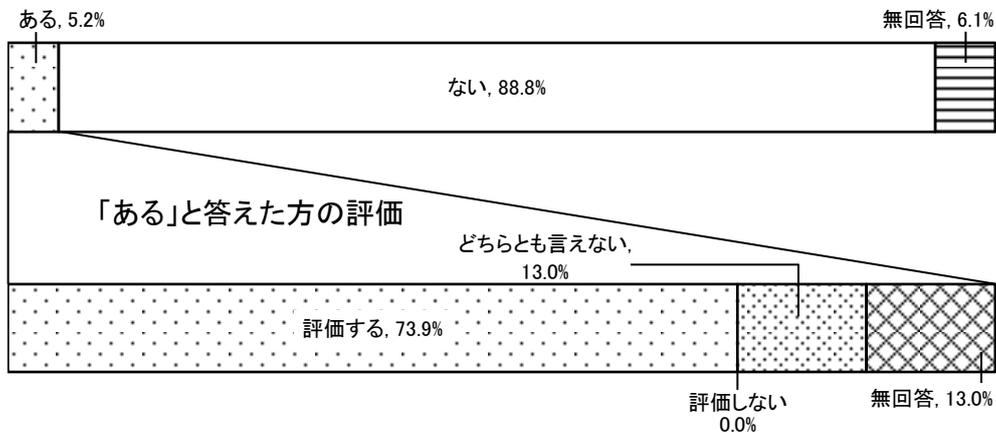


健康体操教室やヨガ教室などの健康づくり教室に参加したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は13.5%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち90.0%が「評価する」となっています。

⑫ハイキングや海水浴などの旅行

参加の有無

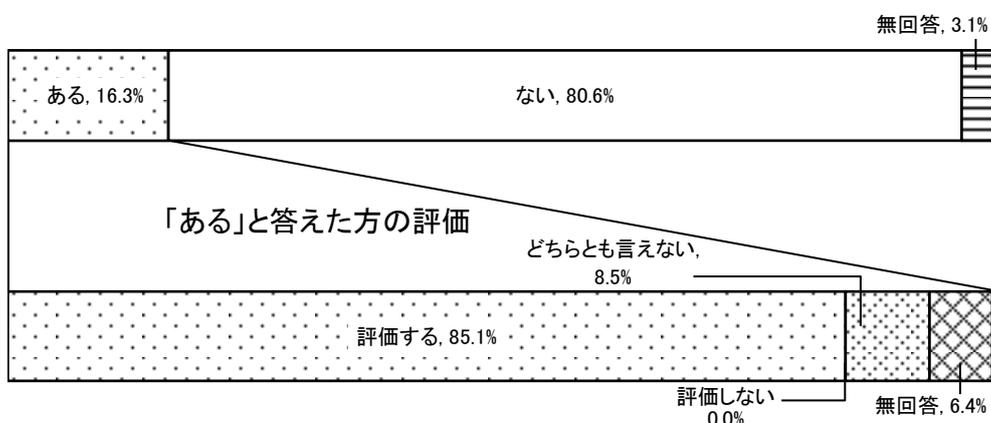


ハイキングや海水浴などの旅行に参加したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は5.2%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち73.9%が「評価する」となっています。

⑬寺子屋（小中学生を対象にした勉強会）などの学習支援（集計の対象者は18歳以下の子供がいる方）

参加の有無



寺子屋（小中学生を対象にした勉強会）などの学習支援にお子さんが参加したことがあるかをたずねたところ、「ある」と答えた方は16.3%となっています。

また、「ある」と答えた方のうち85.1%が「評価する」となっています。

(2) 今後実施してほしい避難者支援事業（自由記入）

住居支援については、借上げ住宅の提供期間の終期が示されたことに伴い、子どもの就学状況に合わせた期間の延長、提供期間終了後の家賃の援助や物件の斡旋、定住に關しての住宅情報の提供や資金援助などの要望がありました。

交流会等については、子供が楽しめるイベントの実施、休日開催などの要望がありました。

他に、帰還に際しての避難元の現状や就職に関する情報提供などの要望がありました。

8 自由記入欄

県内で行われている様々な支援や県民に対する感謝の言葉を多くいただきました。

一方、借上げ住宅の提供期間の終期が示されたことにより、子どもの学校・進学の問題や放射線に対する不安などから、帰還するか避難を続けるか決めかねていること、今後どちらを選択しても住居や生活資金に關して不安があることなどが記載されていました。

また、避難生活については、避難生活の長期化や二重生活により、精神的・経済的に厳しく、心身ともに疲弊していることが記載されていました。

2 山形での生活について

問 2-1 今の生活で困っていること、不安なことは何ですか。最も困っているものから順にお答えください。(5つまで)

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

1. 生活資金のこと
2. 仕事のこと
3. 住まいのこと
4. 自分や家族の心の健康
5. 自分や家族の身体の健康
6. 育児・子育てのこと
7. 教育のこと
8. 困りごとの相談相手がいないこと
9. 生活に関する情報の入手のこと
10. 避難元の情報が入らないこと
11. 家族、友人など人間関係のこと
12. 山形県での冬(雪)の生活のこと
13. 地域にうまくとけこめないこと
14. 放射線の影響のこと
15. 残してきた家や財産のこと
16. 地元の家族と過ごす時間が少ないこと
17. 避難生活の先行きが見えないこと
18. 地元との交通に関すること
19. 避難先で必要な行政サービスが受けられないこと
(内容:)
20. その他 ()
21. 特にない

問 2-2 住居に関して困っていることは何ですか。(複数回答可)

1. 住居が狭い
2. 設備や構造
3. 騒音や振動
4. 近隣との人間関係
5. 住居の立地場所
6. 入居期限があること
7. 住み替えが認められないこと
8. その他 ()
9. 特にない

問 2-3 避難者に対する山形県内での支援(県、市町村、ボランティア団体等)についてどのように感じていますか。(最も当てはまるもの1つを回答)

1. 評価する
2. どちらかといえば評価する
3. どちらかといえば評価しない
4. 評価しない
5. 支援を受けていないので評価できない

問 2-4 避難者支援に関する情報を何から入手していますか。(複数回答可)

1. 行政機関(県・市町村)からのお知らせ
2. 社会福祉協議会(生活支援相談員)からのお知らせ
3. 支援団体等からのからのお知らせ
4. 避難者支援センターの窓口
5. 携帯電話、スマートフォン、タブレット等
6. パソコン
7. 友人、知人
8. テレビ
9. ラジオ
10. 新聞
11. その他 ()
12. 入手する手段がない

問 3-2② 問 3-1 で **1. 5.** と答えた方は、避難元の県へ帰還することとなった場合、心配なことは何ですか。(複数回答可)

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------|
| 1. 生活資金のこと | 2. 仕事のこと | 3. 住まいのこと |
| 4. 自分や家族の心の健康 | 5. 自分や家族の身体の健康 | 6. 育児・子育てのこと |
| 7. 教育のこと | 8. 困りごとの相談相手がいないこと | |
| 9. 生活に関する情報の入手のこと | 10. 避難元の情報が入らないこと | |
| 11. 家族、友人など人間関係のこと | 12. 地域住民との人間関係のこと | |
| 13. 放射線の影響のこと | 14. 先行きが見えないこと | |
| 15. その他 () | | |
| 16. 特にない | | |

問 3-3① 問 3-1 で「**2. 山形県内に定住したい**」と答えた方は、どのような理由からですか。(複数回答可)

- | | | |
|------------------------|-----------------|---------------|
| 1. 避難元に近いため | 2. 放射線の心配が少ないため | |
| 3. 山形県が気に入ったため (内容 :) | | |
| 4. 家族の中に山形県出身者がいるため | 5. 親類・知人がいるため | |
| 6. 就職したため | 7. 子どもが就学したため | 8. 知り合いが増えたため |
| 9. その他 () | | |
| 10. 特にない | | |

問 3-3② 問 3-1 で「**2. 山形県内に定住したい**」と答えた方は、どのような住居を希望しますか。(最も希望するもの1つ)

- | | | |
|-------------------|-----------------|-----------|
| 1. 持ち家(戸建) | 2. 持ち家(分譲マンション) | 3. 賃貸(戸建) |
| 4. 賃貸(アパート・マンション) | 5. 県営住宅 | 6. 市町村営住宅 |
| 7. 雇用促進住宅 | | |
| 8. その他 () | | |

問 3-3③ 問 3-1 で「**2. 山形県内に定住したい**」と答えた方は、どのような支援を希望しますか。(複数回答可)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 定住支援策に関する情報提供 | 2. 定住に関する相談窓口の充実 |
| 3. 定住した方との交流会の開催 | 4. 定住への資金援助 |
| 5. 新築・リフォームに関する助成や利子補給 | |
| 6. 山形県内の住まいに関する情報提供 | |

※必要な情報は何ですか： a. 土地 b. 建売住宅 c. 中古住宅 d. 分譲マンション
e. 賃貸 f. 公営住宅(県・市町村営・雇用促進住宅等)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 7. 地域住民との交流に関する支援 | 8. 子育てに関する支援 |
| 9. 就職に関する支援 | 10. 就農に関する支援 |
| 11. その他 () | |
| 12. 特別な支援は必要ない | |

4 心と体の健康について

問 4-1 アンケートを記入されている方に、現在、心身の不調はありますか。(複数回答可)

1. 食欲がない
2. 疲れやすく体がだるい
3. よく眠れない
4. 孤独を感じる
5. 飲酒や喫煙の量が増えた
6. 憂うつで気分が沈みがち
7. ささいな音やゆれに反応する
8. 以前楽しめたことが楽しめない
9. イライラする
10. 持病が悪化した
11. 頭痛や胃痛がする
12. その他 ()
13. 特にない

問 4-2① 心身の健康について、相談する相手はいますか。(複数回答可)

1. 山形県外にいる
2. 山形県内にいる
3. 相談したいがいない
4. 相談する必要がない

問 4-2② 問 4-2①で「2. 山形県内にいる」と答えた方の相談相手はどのような方ですか。

「3. 相談したいがいない」と答えた方は、山形県内のどのような方に相談したいですか。

(複数回答可)

1. 家族
2. 友人・知人
3. 親戚
4. 他の避難者
5. 医師
6. 臨床心理士
7. 保健師・看護師
8. 弁護士
9. 行政機関 (県、市町村、避難者支援センター等) の相談窓口
10. 生活支援相談員
11. 民生・児童委員
12. ボランティア団体
13. 地域や近隣の人
14. その他 ()

5 教育や子育てについて (該当する方のみ回答してください)

問 5-1 お子さんの教育や子育てに関して困っていること、不安に思っていることは何ですか。

(複数回答可)

1. 保育園を希望しているが入園できない (空きがない)
2. 子供の一時あずかりをお願いする場所がない
3. 子供の心のケアが必要だが、どうしたらよいのかわからない
4. 子供に対してイライラしたり、冷たく接したりしてしまう
5. 子供に手をあげそうになる
6. 子供との会話が少なくなってきた
7. 子供を友達と遊ばせたいが相手がいらない (少ない)
8. 子育て、教育にかかる経済的負担が大きい
9. 家族と離れてくらしていることが子供の成長に影響を与えている
10. 子供が学校や園で仲良くできるか不安だ
11. 子供がいじめられていないか心配だ
12. 学校の勉強について行けるか心配だ
13. 子供の進学や進路が心配だ
14. その他 ()
15. 特にない

問 5-2① 教育や子育てに関して、相談する相手はいますか。(複数回答可)

1. 山形県外にいる
2. 山形県内にいる
3. 相談したいがない
4. 相談する必要がない

問 5-2② 問 5-2①で「2. 山形県内にいる」と答えた方の相談相手はどのような方ですか。

「3. 相談したいがない」と答えた方は、山形県内のどのような方に相談したいですか。

(複数回答可)

1. 家族
2. 友人・知人
3. 親戚
4. 他の避難者
5. 保育園、幼稚園、学校の関係者
6. 医師
7. 臨床心理士
8. 保健師・看護師
9. 行政機関(県、市町村等)の相談窓口
10. 生活支援相談員
11. 民生・児童委員
12. ボランティア団体
13. 地域や近隣の人
14. その他 ()

問 5-3 お子さんの教育や子育てに関して望むことは何ですか。(複数回答可)

1. 子育てに役立つ情報が欲しい
2. 子供の遊び相手が欲しい
3. 自分の話し相手や相談相手が欲しい
4. 親同士の交流の機会が欲しい
5. 子供の発育や健康について相談にのって欲しい
6. 保育園や幼稚園の情報が欲しい
7. 保育園や幼稚園に入園できるよう相談にのって欲しい
8. 子供の定期健診などのサービスを受けやすくして欲しい
9. 子供の進学や進路についてアドバイスや情報がほしい
10. その他 ()
11. 特にない

6 就業・就職について

問 6-1① アンケートを記入されている方の就業はどのような状況ですか。

1. 正規雇用・自営業(避難前と同じ職場)
2. 正規雇用・自営業(新しい職場)
3. 臨時雇用(フルタイム)
4. 臨時雇用(パートタイム)
5. 無職

問 6-1② 問 6-1①で1～4と答えた方は、山形県内での転職を希望しますか。

1. 今の仕事でよい
2. 転職を希望する (※)
3. 山形県外での転職を希望する

問 6-1③ 問 6-1①で5と答えた方は、山形県内での就職を希望しますか。

1. 就職を希望する (※)
2. 山形県外での就職を希望する
3. 就職を希望しない

※問 6-1②で2と答えた方と問 6-1③で1と答えた方は、以下の間に お答えください。
それ以外の方は、「7 県内で行っている避難者支援事業について」にお進みください。

問 6-2 どのような勤務形態を希望しますか。(最も希望するもの1つ)

1. 正規雇用・自営業 2. 臨時雇用 (フルタイム) 3. 臨時雇用 (パートタイム)
4. 内職 5. その他 ()

問 6-3 現在、就職活動をしていますか。

1. している 2. していない

問 6-4 山形県内の就職で困っていることは何ですか。(複数回答可)

1. 仕事に関する情報が少ない 2. 希望する業種・職種の求人が少ない
3. 子供が保育所等に入れられないため働けない 4. 希望する時間帯の求人が少ない
5. いつまで現在の生活が続くのか先が見えず、就職に踏み切れない
6. 資格や経験が活かせる仕事が見つからない 7. 住居の近くの求人が少ない
8. 賃金が低い 9. 起業に関する情報が少ない
10. その他 ()
11. 特にない

7 県内で行っている避難者支援事業について

問 7-1 山形県内では、現在さまざまな避難者支援事業を行っております。次にあげる主な避難者支援事業について、各質問にお答えください。

1. 山形県避難者支援情報メールマガジン

問① 登録したことがありますか。

- a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

- a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

2. 山形県ホームページ (避難者向けのページ)

問① ご覧になったことがありますか。

- a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

- a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

3. 復興ボランティア支援センターによる情報提供（うえるかむ、つながろうネット等）

問① ご覧になったことがありますか。

a. ある →問②へ **b. ない**

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

a. 評価する **b. 評価しない** **c. どちらとも言えない**

よろしければ、その理由をご記入ください。

4. 冬の山形暮らしや相談窓口のおしらせなど、山形県から送付された冊子・リーフレット等

問① ご覧になったことがありますか。

a. ある →問②へ **b. ない**

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

a. 評価する **b. 評価しない** **c. どちらとも言えない**

よろしければ、その理由をご記入ください。

5. 生活支援相談員による訪問や相談

問① 訪問を受けたことや相談したことがありますか。

a. ある →問②へ **b. ない**

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

a. 評価する **b. 評価しない** **c. どちらとも言えない**

よろしければ、その理由をご記入ください。

6. サロンやお茶会などの避難者交流会

問① 参加したことがありますか。

a. ある →問②へ **b. ない**

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

a. 評価する **b. 評価しない** **c. どちらとも言えない**

よろしければ、その理由をご記入ください。

7. ママカフェや避難ママのお茶会、ママサロンなどの子育て世代を対象にした交流会

問① 参加したことがありますか。

- a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

- a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

8. 料理教室や手芸教室など創作活動を通じた交流会

問① 参加したことがありますか。

- a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

- a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

9. まちの保健室などの健康相談会

問① 参加したことがありますか。

- a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

- a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

10. 臨床心理士のカウンセリング

問① 受けたことがありますか。

- a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

- a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

11. 健康体操教室やヨガ教室などの健康づくり教室

問① 参加したことがありますか。

- a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

- a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

12. ハイキングや海水浴などの旅行

問① 参加したことがありますか。

a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

13. 寺子屋（小中学生を対象にした勉強会）などの学習支援

問① お子さんが参加したことがありますか。

a. ある →問②へ b. ない

問② あると答えた方は、どのように評価しますか。

a. 評価する b. 評価しない c. どちらとも言えない

よろしければ、その理由をご記入ください。

問 7-2 今後実施してほしい避難者支援事業を御記入願います。

■ 自由記入欄（避難生活で感じていることなどをお書きください）

アンケートにご協力いただきありがとうございました